

# 2014年度事業報告書

公益社団法人 関西経済連合会

(敬称略)

委員会	担当副会長	委員長・担当委員長・専門委員長・副委員長		所管事項
統括委員会	－	委員長	森 詳介 (関西経済連合会 会長)	各委員会の重要事項の報告・調整等
経済財政委員会	冲原副会長	委員長 副委員長 副委員長	小椋 昭夫 (パンドー化学 相談役) 木瀬 裕規 (野村證券 常務大阪駐在兼大阪支店長) 道廣 剛太郎 (三井住友銀行 常務執行役員)	財政再建・税制改革・社会保障制度改革の総合的検討・提言、金融・資本市場の活性化方策の検討、経済情勢・景気動向の実態把握と経済政策の検討・提言
企業法制委員会	井上副会長 岡本副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	和田 勇 (積水ハウス 会長兼CEO) 藤山 秀一 (三井住友銀行 副頭取) 米田 隆 (西村あさひ法律事務所 代表パートナー) 佐藤 義雄 (住友生命保険 会長) 児玉 和 (グンゼ 社長)	コーポレートガバナンスと中長期的な経営戦略の推進に資する適正な企業法制(会計基準も含む)の検討・提言および普及啓発
地方分権・広域行政委員会	松本副会長	委員長 副委員長 副委員長	銭高 一善 (銭高組 会長兼社長) 佐藤 茂雄 (京阪電気鉄道 最高顧問) 向井 利明 (関電不動産 会長)	関西広域連合の発展支援、分権型道州制の実現に向けた調査・提言、自治体の行政改革に関する検討、関西広域連携の推進
科学技術・産業政策委員会	柏原副会長 大竹副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	牧村 実 (川崎重工業 常務取締役技術開発本部長) 池田 全徳 (日本触媒 社長) 奥村 勝彦 (ダイハツ工業 相談役) 生駒 昌夫 (関西電力 副社長) 平田 康夫 (国際電気通信基礎技術研究所 社長) 上野山 雄 (パナソニック フェロー) 中村 裕 (島津製作所 専務執行役員) 森地 高文 (神戸製鋼所 常務執行役員) 福田 健吉 (日本政策投資銀行 常務執行役員関西支店長)	科学技術や産業政策の検討・提言、基盤技術を支える人材育成プログラムの実施、震災復興に貢献する産業振興等の実施、「けいはんな学研都市アクションプラン2015」の推進
産業振興委員会	松本副会長 坂元副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	木股 昌俊 (クボタ 社長) 松本 恵司 (ハウス食品グループ本社 代表取締役専務) 齊藤 紀彦 (さんでん 会長) 土屋 裕弘 (田辺三菱製薬 会長) 鈴木 博之 (丸一銅管 会長兼CEO) 真鍋 靖 (日立製作所 関西支社長執行役員) 大西 良弘 (新明和工業 社長) 奥田 真弥 (新日鐵住金 常務執行役員大阪支社長) 河野 雅明 (みずほ銀行 副頭取) 奥田 隆司 (シャープ 会長) 遠山 敬史 (パナソニック 常務取締役)	中期的な視点でのものづくり産業のあり方検討や中堅・中小企業振興、健康科学ビジネス推進など関西の強みを活かした産業振興方策の検討
地球環境・エネルギー委員会	佐藤副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	藤 洋作 (関西電力 顧問) 古川 実 (日立造船 会長兼CEO) 前田 辰巳 (京セラ 副会長) 来島 達夫 (西日本旅客鉄道 副社長) 安藤 修 (島津製作所 専務執行役員) 野村 剛 (パナソニック 常務取締役) 大井 篤 (三井物産 専務執行役員関西支社長) 森 和之 (三菱商事 代表取締役常務執行役員関西支社長)	環境と経済の両立の観点からの地球温暖化対策やエネルギー政策への対応、環境先進地域・関西の発信と実践など、地球環境・エネルギーに関する総合的な方策の検討・提言、普及啓発
国土・広域基盤委員会	山口副会長 冲原副会長 大竹副会長	共同委員長 共同委員長 関空担当委員長 リニア担当委員長 リニア担当委員長代行 物流担当委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	安部 正一 (住友倉庫 社長) 大竹 伸一 (西日本電信電話 相談役) 亘 信二 (南海電気鉄道 社長兼COO) 辻 卓史 (鴻池運輸 会長) 向井 利明 (関電不動産 会長) 安藤 圭一 (新関西国際空港 社長兼CEO) 藤原 崇起 (阪神電気鉄道 社長) 向原 潔 (三井住友信託銀行 副会長) 北前 雅人 (大阪ガス 副社長) 石塚 由成 (西日本高速道路 社長)	国土強靱化に資する首都中枢機能バックアップへの取り組みや複眼型の国土形成、関西における陸海空の総合的な交通・物流戦略の推進、広域基盤の整備・強化(リニア中央新幹線、関西国際空港、阪神港等)、地域・企業の危機対応力向上
都市創造・文化観光委員会 (都市再生・特区専門委員会)	寺田副会長 角副会長	委員長 専門委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	角 和夫 (阪急電鉄 会長) 香川 次朗 (関西電力 副社長) 鳥井 信吾 (サントリーホールディングス 副会長) 小嶋 淳司 (がんこフードサービス 会長) 西口 廣宗 (南都銀行 会長) 門川 清行 (竹中工務店 副会長) 藤山 秀一 (三井住友銀行 副頭取) 福島 伸一 (新関西国際空港 会長) 坂上 和典 (博報堂 常務執行役員関西支社長) 小笠原 恒夫 (電通 執行役員) 光山 清秀 (JTBC西日本 社長) 西名 弘明 (オリックス 副会長)	国家戦略特区や関西イノベーション国際戦略総合特区の推進、関西の強みを官民一体で発信するための「KANSAIブランド」展開やインハウンド促進、うめきた2期開発プロジェクトやエリアマネジメントなど魅力ある都心づくり
国際委員会	松下副会長 大坪副会長	委員長 委員長(交流担当) 委員長(交流担当) 委員長(交流担当) 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	松下 正幸 (パナソニック 副会長) 田嶋 英雄 (コニカミノルタ 名誉顧問) 大林 剛郎 (大林組 会長) 竹中 統一 (竹中工務店 会長) 大井 篤 (三井物産 常務執行役員関西支社長) 小林 洋一 (伊藤忠商事 副社長) 原 大 (双日 副会長) 中村 勝 (住友商事 専務執行役員関西地域担当役員関西支社長) 橋本 雅至 (丸紅 執行役員大阪支社長) 植松 弘成 (ダイキン工業 常務執行役員) 家田 嗣也 (国際協力銀行 執行役員西日本総代表) 森 和之 (三菱商事 代表取締役常務執行役員関西支社長) 廣富 靖以 (共栄製鋼 副社長) 田淵 秀明 (日本通運 常務執行役員関西ブロック地域総括兼大阪支店長) 岡野 進 (大和総研 専務取締役)	海外使節団・調査団の派遣、外国要人の受け入れ、アジアなど有望市場へのビジネス展開支援、グローバル人材育成支援、経済連携推進など通商政策に関する調査研究・提言
労働政策委員会	牧野副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	井狩 雅文 (日本ネットワークサポート 社長) 小野 幸親 (相互タクシー 社長) 安保 公資 (日立造船 常務取締役) 前田 盛明 (レンゴー 副社長) 増山 裕 (高島屋 取締役) 堀田 義高 (新日鐵住金 顧問) 矢野 邦男 (東洋紡 取締役執行役員) 古谷 裕子 (北港運輸 社長) 島岡 秀和 (丸島アクアシステム 社長)	雇用・労働政策、労働法制に関する総合的な検討・提言、中小企業が有する人事・労務課題の整理と解決支援
グローバル人材育成・活用委員会	牧野副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	竹本 正道 (日東電工 相談役) 長田 豊臣 (立命館 理事長) 河内 幸枝 (マロニー 社長) 久保 俊裕 (クボタ 副社長) 久保田 洋 (池田泉州銀行 代表取締役専務) 澤村 剛士 (榮光社 社長) 小川 克己 (淀川ヒューテック 社長)	グローバル人材の育成・活用に関する総合的な検討・提言および実践活動の推進

## 2014年度の主な成果

中期目標1

### 関西のリーダーシップで東日本大震災からの復旧・復興に貢献する

東北経済連合会や地元企業との意見交換、視察等を通じて現地ニーズを確認。これに即した支援を着実に実施。東北経済の復興を担う経営人材を育成する関西起業塾の開講、東北地方の組込みシステム産業関連企業の販路開拓支援などで、地元から高い評価を獲得。



関西起業塾  
(2014年9月～11月)

中期目標2

### 関西から新しい国づくりを推し進め、強靱な国家と自立した地域による発展を実現する

国土強靱化や複眼型国土構造実現等の当会の考え方を要望し、国の東京一極集中是正の方針づくりに貢献。リニア中央新幹線の全線同時開業を目指した官民一体の協議会を設立。また、エネルギー・環境政策や地方税財政制度改革に対する意見書を公表。



リニア中央新幹線  
全線同時開業推進  
協議会を設立  
(2014年7月)

中期目標3

### イノベーションを生み出す仕組みを構築し、関西を国際競争に勝ち抜ける地域にする

関西イノベーション国際戦略総合特区の着実な推進と国家戦略特区への指定を踏まえ、健康・医療イノベーション促進とこれを核とした都市創造に向けた健康・医療先進地域ビジョンを策定。また、女性活躍推進シンポジウムの開催などダイバーシティ推進の機運を醸成。



関西財界セミナー  
にてビジョンを策定  
(2015年2月)

中期目標4

### 関西とアジア太平洋地域のWin-Winにつながる人・ビジネスのネットワークを強化する

はなやかに関西シンボルマークや観光インバウンド促進に官民一体で取り組む関西広域観光戦略を策定。また、企業のアジアビジネス展開の有望分野として、環境・防災分野の技術やノウハウ等の関西の強みを整理、海外訪問団を派遣して積極的にアピール。



テイン・セイン ミャンマー大統領との懇談  
(2015年2月)

※肩書は当時

## CONTENTS

委員会一覧	01	
2014年度の主な成果／会員異動	02	
2014年度の事業活動		
<b>関西のリーダーシップで東日本大震災からの復旧・復興に貢献する</b>		
■ 新事業創出	03-04	B
■ 支援枠組みの構築	03-04	B
<b>関西から新しい国づくりを推し進め、強靱な国家と自立した地域による発展を実現する</b>		
■ 国土強靱化推進	05-08	A・B
■ 分権改革推進	07-08	B
■ エネルギー・環境戦略構築	09-10	A
■ 財政再建	09-10	A
■ 経済連携推進	11-12	A
■ 企業関連法制構築	11-12	A
<b>イノベーションを生み出す仕組みを構築し、関西を国際競争に勝ち抜ける地域にする</b>		
■ イノベーション促進	13-16	B
■ 都市魅力創造	17-18	B
■ 地域雇用創出	17-18	B
<b>関西とアジア太平洋地域のWin-Winにつながる人・ビジネスのネットワークを強化する</b>		
■ 関西ブランド強化・発信	19-20	B
■ アジアビジネス展開	19-20	C
■ 人材パイプライン構築	21-22	B
■ ネットワーク強化	21-22	C
各委員会等の主な動き	23-32	
意見書／会長コメント／報告書	33	
附属明細書	33	

※当会では、内閣府で認定を受けた公益目的事業(公1)を「A.調査研究事業」、「B.実践的活動・支援ならびに普及啓発事業」、「C.交流・連携事業」の3つに区分している。(事業項目右欄に記載)。なお、当会は、上記の公益目的事業以外に収益事業(収1、不動産貸付業)を行う。

### ■ 会員異動

		2014年4月1日	入 会	退 会	2015年3月31日
甲種会員	法人会員	560	4	4	560
	団体会員	125	3	1	127
	個人会員	44	2	0	46
	特別会員	56	7	9	54
	合 計	785	16	14	787
乙種会員		558	2	8	552

## ▼ 新事業創出

### 事業項目

- ① 新事業創出を目指した復興支援（関西起業塾、組込みシステム産業支援など）

### 目標

- 東北側のニーズに基づいた産業面での復旧・復興の支援。

### 主な活動内容

#### 【関西起業塾】

- 東北経済の復興・発展を担う起業家人材の育成支援として、島精機製作所の島正博社長、クロスエフェクトの竹田正俊代表取締役、細尾の細尾真生社長を講師に、東北大学において計3回開講（9月～11月）。今回より、東北大学経済学会・東北経済連合会との共催となった。

#### ■ 東北大学での「関西起業塾」の開講



第1回：島正博  
島精機製作所社長（9月）



第2回：竹田正俊  
クロスエフェクト代表取締役  
（10月）



第3回：細尾真生  
細尾社長（11月）

## ▼ 支援枠組みの構築

### 事業項目

- ② 風化・風評防止のための復興支援

### 目標

- 復旧・復興状況の進捗把握と情報発信による、風化・風評被害の防止。
- 会員企業への情報発信による、BUY東北・VISIT東北のPR支援。

### 主な活動内容

- 現地視察、地元自治体や東北経済連合会等との意見交換（8月、12月）を通じて、被災地のニーズを確認し、関西での情報発信につなげるとともに、今後の支援のあり方について認識を共有。評議員会にて、東北3県（岩手、宮城、福島）の特産品を提供。



震災復興支援担当による現地視察（8月・山元いちご農園〈宮城県山元町〉）

【組みシステム産業支援】

- 組みシステム産業振興機構と連携し、東北の震災復興に向けた産業面での具体的な支援を実施。
- ・ 東北企業のための出張展示会を開催(5月:日立製作所、1月:日本電気)。
- ・ 「組み適塾」を開講(6月～11月)。今年度から、宮城県に加え岩手県にも講義の遠隔配信を拡大(東北での受講者数:約50名)。
- ・ 「組み産業地域交流プラザ2014 in 名古屋」を開催し、東北の企業・団体が参加(9月)。
- ・ 「第4回全国組み産業フォーラム」を開催し、東北の組み産業振興団体が参加(2月)。



組み開発企業の出張展示会  
(5月・日立製作所)

【関西起業塾】

- 東北側のニーズに沿った講師選定の結果、各回65名～80名の参加者が集まり、受講者数が昨年度から倍増。受講生の満足度の高い講義となった。今後も、東北側の自立的な取り組みの支援として事業を継続する。

【組みシステム産業支援】

- 東北と全国の企業・団体などが交流、連携するきっかけとなった出張展示会や交流プラザ、全国組み産業フォーラムなどのイベントの開催や、組み適塾講座の東北への遠隔配信の実施により、参加自治体・企業などから感謝の声が多数あった。今後も、東北の自立的な取り組みの支援として事業を継続する。



内堀雅雄福島県知事との意見交換会(12月)

- 「企業防災セミナー」(2月)を通じて、被災地の企業の防災に対する取り組みを紹介。
- 「経済人」に当会の支援活動の取り組みを掲載し、会員へ情報提供。

- 視察や現地関係者との意見交換を通じて得た情報の関西での発信や、特産品の提供を通じて、風化・風評防止に寄与した。
- 「経済人」に当会の支援活動の取り組みを掲載することで、被災地の現状・課題を会員企業に発信した。2015年4月号より、東北経済連合会との連携により、東北企業の復興に向けた取り組み等を紹介する連載を開始する。

## 国土強靱化推進

### 事業項目

- ① 複眼型の国土構造実現(首都中枢機能バックアップ体制構築、平時からの機能分散など)

### 目標

#### 【首都中枢機能バックアップ拠点】

- 政府業務継続計画における代替拠点の検討の促進、および関西が明確に位置づけられること。大阪合同庁舎4号館の具体的な活用の検討開始。
- 次期国土形成計画策定に向けて、首都圏に過度に集中する諸機能の分散検討の進展。

#### 【企業の防災力・減災力向上】

- 首都直下地震、南海トラフ巨大地震の被害想定見直しを踏まえたBCP(事業継続計画)の改定、本社機能のあり方の再検討など、企業の自発的な防災・減災に向けた検討の進展。

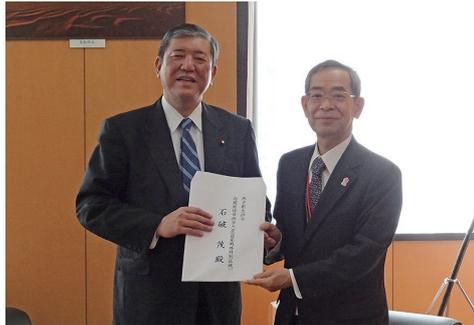
#### 【関西の地域防災力向上】

- 関西広域連合など自治体等と連携した検討の場の設置、関西における広域防災の課題抽出や官民による対応策の取りまとめと実施。

### 主な活動内容

#### 【首都中枢機能バックアップ拠点】

- 関係閣僚等との懇談会や、2つの意見書「次期国土形成計画の策定に望む」(10月)、「国土の新たな発展に向けて」(3月)の公表と要望活動を通じて、国に対して当会の考える国土の発展に向けた具体的施策を発信。そのなかで「西日本危機管理総合庁(仮称)」創設を改めて要望。
- 国土審議会委員への個別訪問や国土審議会(沖原副会長が委員)を通じて、当会の考えを説明。
- 近畿圏広域地方計画協議会幹事会、実務者会議を通じて、広域地方計画改定に対する意見を発信。



大竹副会長が石破地方創生担当大臣へ要望(3月)

### 事業項目

- ② 国土強靱化に資する広域交通・物流ネットワークの整備・強化(リニア中央新幹線大阪同時開業、北陸新幹線整備、高速道路のミッシングリンク解消など)

- (1) リニア中央新幹線 (2) 北陸新幹線  
(3) 高速道路ミッシングリンク

### 目標

#### (1) 【リニア中央新幹線】

- 国家プロジェクトとしての位置付けの獲得をめざした政府・与党への働きかけ。
- 関西一体となった官民推進体制の構築。

#### (2) 【北陸新幹線】

- 大阪までのフル規格での早期全線開業。

#### (3) 【高速道路ミッシングリンク】

- 淀川左岸線延伸部については、国土交通大臣による事業許可等の手続き(事業化)に向けた地元合意。
- 大阪湾岸道路西伸部については、2015年度内事業化の確定。

### 主な活動内容

#### (1) 【リニア中央新幹線】

- 国への提案・要望主体として、大阪府、大阪市、大商・大阪府商工会議所連合会、同友会と当会で「リニア中央新幹線全線同時開業推進協議会」(代表:森会長、松井一郎大阪府知事)を設立(7月)、政府・与党、JR東海に対し東京・大阪間の全線同時開業を働きかけ、それに向けた整備スキームの「検討の場」の設置を要請した(8月、2月)。



リニア中央新幹線全線同時開業推進協議会を設立(7月)



リニア中央新幹線全線同時開業に向けた地元提案を自民党国会議員に説明(2月)

#### (2) 【北陸新幹線】

- 大阪までのフル規格での早期全線開業を、北陸3県(富山、石川、福井)・北陸経済連合会など北陸関係者とともに、政府・与党等へ働きかけた。

【企業の防災力・減災力向上】

- 「企業防災セミナー」を開催(132名が参加、南海トラフ巨大地震に対する企業防災のあり方等の情報を提供(2月))。

【関西の地域防災力向上】

- 大阪府、大阪市、近畿地方整備局、近畿運輸局で構成する帰宅困難者支援に関する協議会にオブザーバーとして参画。



企業防災セミナー(2月)

【首都中枢機能バックアップ拠点】

- まち・ひと・しごと創生総合戦略に、東京一極集中是正の必要性が基本的視点の第一に掲げられるとともに、政府関係機関の地方移転についての文言等が盛り込まれた。
- 次期国土形成計画(全国計画)中間とりまとめ(案)に、首都機能をはじめとする中枢管理機能のバックアップ確保の文言が盛り込まれた。
- 近畿圏広域地方計画骨子案に当会の考え方が反映された。
- 各種懇談会や要望活動等により「西日本危機管理総合庁」創設の必要性について、一定程度、国・自治体の理解を得た。

【企業の防災力・減災力向上】

- 南海トラフ巨大地震等を想定した、防災・減災意識の向上に寄与した。

【関西の地域防災力向上】

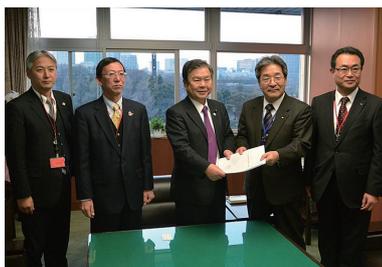
- 「一斉帰宅の抑制」ガイドラインの策定に関し、企業側の意見を提案。対応策が講じられることになった。

(3)【高速道路ミッシングリンク】

- 関係自治体や近畿地方整備局との意見交換を継続的に実施。
- 大商、神商、同友会との共催で高速道路ミッシングリンク解消のためのシンポジウムを開催(9月)。
- 淀川左岸線延伸部の早期実現を大阪府、大阪市、大商とともに政府・与党等へ働きかけ(2月)。



シンポジウム「関西の総合ネットワーク形成の必要性と高速道路ミッシングリンクの解消」を開催(9月)



淀川左岸線延伸部の早期実現について北川イッセイ国土交通副大臣に要望(2月)

(1)【リニア中央新幹線】

- 日本再興戦略の改訂にあたって整備新幹線と並び、リニア中央新幹線の早期整備が明記され、また2015年度予算で調査費を獲得した。
- 現行整備計画(奈良市附近)を前提に、官民協議会を設立。全線開業の経済効果試算やインターネットアンケート、整備スキームの検討を実施し、全線同時開業に向けた地元提案を取りまとめ、政府・与党、国、JR東海に働きかけた。

(2)【北陸新幹線】

- 敦賀開業前倒しを含めてフル規格での大阪開業早期化を訴えた結果、敦賀については3年前倒し(2022年度開業)が決定した。

(3)【高速道路ミッシングリンク】

- 淀川左岸線延伸部の事業化について地元合意に向けた進展があった。
- 要望活動等の継続的な実施により、淀川左岸線延伸部、大阪湾岸道路西伸部の早期整備に向け、関西の高速道路ミッシングリンクの現状・重要性について一定の理解を得た。
- 官民一体となった機運醸成と要望活動を強化、継続する。

## 事業項目

②国土強靱化に資する広域交通・物流ネットワークの整備・強化(リニア中央新幹線大阪同時開業、北陸新幹線整備、高速道路のミッシングリンク解消など)

(4) 関空 (5) 阪神港

## 目標

## (4)【関空の企業利用促進】

- 企業の中長距離便の利用促進に向けた法人カードの企画・発行と目標会員数の獲得。

## 【関空を活用した食輸出の拡大】

- 関西食輸出推進事業協同組合の組合員数拡大。
- 【コンセッション後の地元の体制構築】
- 関空・伊丹の事業運営権売却(コンセッション)について運営権者と地元との関係の持ち方についての合意形成。

## (5)【阪神港の利用促進】

- 国際物流戦略チーム「阪神港利用促進プロジェクト」による阪神港の利用拡大、取扱貨物量の増加。

## 主な活動内容

## (4)【関空の企業利用促進】

- 「関空ビジネス利用促進ミーティング」(5月)、「関空利用促進の会」(11月)を開催し、参加企業に対し関空利用促進を呼び掛けるとともに、新関空会社が提供する新法人カード「Global Business Club」をPRした。
- シンガポールのスクート、タイのノックスクート、ミャンマー航空、JALへのエアポートプロモーションを実施。
- 医薬品業界セミナーを開催、専用定温倉庫KIX-Medica等の医薬分野での関空の強みをPR(8月)。
- 今年度の関空物流ニュービジネスモデル事業として6事業を認定。



「FLY KIX! 関西国際空港利用促進の会」を開催(11月)

## 【関空を活用した食輸出の拡大】

- 海外物産展「ALL関西フェスティバル」を開催(9月マレーシア、2月シンガポール)。本フェスティバルをPRする「ALL関西食輸出セミナー」を開催(5月)、出展企業に食輸出組合への参加を勧誘。運営にあたっては、関西フードエクスポート&ブランディング協議会(KANSAI FEB)とALL関西食輸出推進委員会との連携に関する覚書を締結。



伊勢丹クアラランプール店にて「第2回ALL関西フェスティバルinクアラランプール」を開催(9月)

## ▼分権改革推進

## 事業項目

③分権改革の推進、分権型道州制の実現と関西広域連合の発展

## 目標

## 【分権型道州制導入】

- 「道州制推進基本法案」の早期国会成立、将来の道州制導入に向けた国民的な議論の開始。

## 【関西広域連合の発展】

- 関西広域の課題解決に向けた官民連携の進展・強化。
- 国の事務・権限の移譲の進展。

## 主な活動内容

## 【分権型道州制導入】

- 政府・与党に対し、2014年3月に経団連や経済同友会等と連名で公表した意見書「道州制推進基本法の早期制定を求める」の要望活動を実施。
- 地方分権・広域行政委員会の下部組織「分権戦略検討チーム」において、分権型道州制や人口減少・超高齢化社会における適切な地方行財政制度のあり方などについて、当会のスタンスを検討。



道州制推進基本法の早期制定について、経団連や経済同友会とともに官義偉官房長官に要望(5月)

【コンセッション後の地元の体制構築】

- 「関西国際空港全体構想促進協議会（関空促進協）」（会長：森会長）の総会を開催し、コンセッションの適切な実施等の要望を決議（7月）、国土交通大臣等への要望活動を実施（9月）。与党関空議連へ出席（巨関空担当委員長）。



関西国際空港の機能強化やコンセッションについて、森会長から太田昭宏国土交通大臣に要望（9月）

- 関空促進協の次期フレームについて、構成団体の課長会議で検討を開始（3月）。

(5)【阪神港の利用促進】

- 「阪神港利用促進プロジェクト活性化」セミナーを福岡（6月）、広島（7月）で開催、「阪神港利用促進プロジェクト」認定事業をPR。あわせて2014年度の新規プロジェクトを募集し、4事業を認定。
- 「国際物流戦略チーム」（会長：森会長）本部会合とあわせて、「物流シンポジウム」を開催（3月）、関西の陸・海・空の総合的な物流のあり方について議論。
- 近畿地方整備局の「大阪湾港湾の基本構想」懇談会に参加し、経済界意見を表明。

(4)【関空の企業利用促進】

- 新法人カードの会員獲得に向けたPRを大商、関空促進協とともに支援した（入会社数45社・3月現在）。
- JAL関空～ロサンゼルス線の復便が実現（3月）。
- 関空物流ニュービジネスモデル認定事業のPR普及支援を継続する。

【関空を活用した食輸出の拡大】

- 「ALL関西フェスティバル」をシンガポールで初開催。関空からの食輸出拡大と関西ブランドの定着に寄与し、組合員数は60社（3月現在）に拡大した。

【コンセッション後の地元の体制構築】

- 関空・伊丹コンセッションの実施方針に神戸空港の記載が盛り込まれ、3空港一体運用の途が開かれた。
- 関空促進協の次期フレームの骨子案作成に着手した。

(5)【阪神港の利用促進】

- フィーダー輸送拡大のターゲットとなる西日本でのプロジェクト活用のPRを強化した。
- 物流シンポジウムでの議論を通じ、陸・海・空の物流インフラ機能強化の機運醸成に寄与した。
- 国際物流戦略チームが提言してきた「大阪湾諸港の一開港化」に沿って、阪神国際港湾会社設立による神戸港・大阪港の経営統合が実現した。

【関西広域連合の発展】

- 関西広域連合とのトップ同士の意見交換会を開催（7月、1月）。



関西広域連合と当会との意見交換会（7月）



関西広域連合と当会をはじめ関西経済界との意見交換会（1月）

【分権型道州制導入】

- 人口減少や地方創生など経済社会の変化や政策動向に応じ、道州制や地方分権、地方行財政制度について、当会のスタンス整理を開始した。
- 道州制推進基本法案の国会提出と国民的議論開始に向け、経済界としての意見発信を継続する。

【関西広域連合の発展】

- 「はなやか関西」シンボルマークを官民で策定し、関西ブランドを積極的に発信することなどを合意。また、関西の広域観光振興に向けた推進体制の検討を開始するなど官民連携が深化した。

## ▼ エネルギー・環境戦略構築

### 事業項目

- ④ 経済成長の根幹を担う電力供給の早期安定化と現実的な中長期エネルギー・環境政策の推進

### 目標

#### 【当面の電力供給安定化】

- 原子力発電所の2014年夏迄の再稼働開始の実現。

#### 【中長期エネルギー・環境政策の推進】

- 「S+3E+M」※を実現するエネルギー政策の実現。原子力が基幹電源として今後も中長期的に維持されるよう、経済界意見の反映。
- COP20を通じた、関西の環境・エネルギー技術の情報発信による関西企業の取り組みに対する支援、政府が進める「二国間オフセットメカニズム」の後押し。

#### 【関西の環境技術による国際貢献の推進】

- 関西企業の環境・エネルギー技術の国内外への普及拡大。
- 関西へのインダストリアルツアーによるインバウンド促進。

#### 【企業の環境活動の実践や人材育成への支援】

- 中堅・中小企業の自主的、継続的な環境対策や省エネ活動の促進。
- エネルギー・環境政策を実践する次世代人材の育成。

※ エネルギー供給の安全性(S)  
+エネルギーセキュリティ(安全保障・安全供給)と環境性と経済性(3E)  
+マクロ経済への影響(M)

### 主な活動内容

#### 【当面の電力供給安定化】

- 九州経済連合会と連名での意見書「原子力発電所の一刻も早い再稼働を求める」を公表(4月)、要望活動を実施。



池田克彦原子力規制庁長官への要望(5月)

#### 【中長期エネルギー・環境政策の推進】

- COP20に向け、わが国の温暖化ガスの排出削減目標はエネルギーミックスを考慮した現実的なものとするよう、意見書「気候変動に関する国際枠組み構築に対する意見」を公表(11月)、要望活動を実施。
- エネルギー政策についての講演会や関係省庁との意見交換、福島第一原子力発電所視察会の実施(12月)。
- シンポジウム「原子力の将来を考える」を開催(約180名が参加)、広く理解の促進を図った(3月)。



福島第一原子力発電所視察(12月)

## ▼ 財政再建

### 事業項目

- ⑤ 財政健全化と成長の両立に向けた税財政運営・社会保障制度改革の実施

### 目標

- 経済成長と財政健全化が両立するための中長期の経済財政運営の推進。
- 持続的な社会保障制度の推進。
- 地方の財政健全化と自立的な行政を可能にする地方税財政改革の推進。
- アジア太平洋研究所(APIR)との連携による関西経済の実態の把握と発信。

### 主な活動内容

- 各テーマについて適切なタイミングで意見書を公表し、要望活動を実施。従来、定例的に公表していたものを見直し、地方税財政改革と法人税改革を中心に論点を絞って意見を取りまとめた。また、内閣府や自治体等の政策実務担当者との意見交換の機会を設け、当会の意見を具体的に反映できるよう努めた。
- ・「経済財政運営と改革の基本方針」(骨太の方針)に対する提言(5月)
- ・地方税財政制度の抜本改革に関する提言(7月)



「地方税財政制度の抜本改革に関する提言」について、小椋委員長から自民党高市早苗政務調査会長に要望(7月)

【関西の環境技術による国際貢献の推進】

- 環境事例集ホームページを定期更新。当会の他、省エネルギーセンター、日本貿易振興機構（JETRO）、近畿経済産業局、地球環境関西フォーラム等と連携して広く周知。また、環境事例集冊子を、環境先進地域・関西の概観的なPRを目的とした簡易なものへとリニューアル。



環境事例集ホームページ  
(<http://www.kankeiren.or.jp/kankyou/>)

- 関西へのインバウンド促進に資するため、インダストリアルツアー見学候補施設の情報収集と、モデルプランを整備。

【企業の環境活動の実践や人材育成への支援】

- 企業の省エネ促進支援を目的とし、省エネ実践セミナー（3月）や環境啓発活動を実施。
- 次世代人材育成のためのエネルギー環境教育について、自治体や関係企業と意見交換を実施。



夏のエコスタイル啓発ポスター  
(5月～10月)

- 景気動向の把握にあたって、四半期ごとの経営・経済動向調査、APIRの分析に加え、景気動向研究会を年4回開催し、各社からの状況報告や関西経済を考える上で旬なスポットを訪問する見学会を実施した。



景気動向研究会にて関西国際空港を視察（12月）

【当面の電力供給安定化】

- 九州経済連合会との連名意見書の取りまとめの際に共同でアンケートを実施するなど、原発早期再稼働についての具体的な声や定量的な根拠を政府に提示できた。今後、安全性の確認された原発の再稼働に向けた取り組みを強化する。

【中長期エネルギー・環境政策の推進】

- 新たな「エネルギー基本計画」や温暖化対策目標について産業界への影響等を検証した上で、後押しできる部分については具体的なアクションで後押しするとともに、問題点については今後は正されるよう働きかけた。
- COP20に向けた要望もあり、経済界に不利となるような温暖化ガス排出削減の目標は示されず、継続検討となった。
- 各種講演会や視察会、シンポジウムを通じて、会員企業等の原子力に関する理解を促進した。

【関西の環境技術による国際貢献の推進】

- 環境事例集の周知を通じて、関西企業の環境・エネルギー技術についての情報を広く発信した。
- インダストリアルツアープランをテーマ毎に整備。マスコミ、政府関係者からも高い関心を得た。今後も、インダストリアルツアープランの充実やPR強化を図り、環境技術による国際貢献に結びつける。

【企業の環境活動の実践や人材育成への支援】

- 省エネ実践セミナーにより企業の省エネ活動の支援を行うとともに、夏のエコスタイルキャンペーンや従業員に対する節電呼び掛けチラシの配布等により、産業部門だけでなく民生部門の省エネを促進した。
- 次世代人材育成のためのエネルギー環境教育のあり方について、次年度以降の活動方針を策定した。

- 財政健全化に向けた今年度最大のテーマであった、消費税増税については、当会の主張は実現せず、引き上げ時期の延期が決定。2015年夏に予定されている国の財政健全化計画の具体化に向け、引き続き要望を行っていく。
- 法人実効税率の引き下げについては、当会の主張が実現した。
- 地方税財政制度については、実現に向けては調整事項が多いが、政府からの一定の理解は獲得。今後も、各自治体の財政に関する情報発信や議論の機会を設け、引き続き実現に取り組む。

※肩書は当時

## ▼ 経済連携推進

### 事業項目

#### 6 成長戦略の柱となるTPPなど経済連携推進

### 目標

- TPPなど経済連携の推進について、主要国の動向やわが国政府の対応についての情報提供、経済界意見の政策への反映。

### 主な活動内容

- 日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部等と共催で経済連携・経済統合の進展と企業の対応に関するセミナーを開催(7月、9月)。
- 関係閣僚との懇談会、あるいはフィリピン・マレーシア経済調査団(9月)、豪州・ニュージーランド使節団(10月)、ミャンマー・カンボジア使節団(2月)等の海外要人との面談において、経済連携推進に関する関西経済界の意見を表明。

## ▼ 企業関連法制構築

### 事業項目

#### 7 適正な企業関連法制の実現

### 目標

#### 【企業関連法制】

- 会社法について、自主的なガバナンス発展の考え方の補強、日本の制度の長所やベストプラクティス、親子会社規律のあり方など、コーポレートガバナンスに関する経済界意見の反映。
- 独占禁止法について、防御権の確保等の公正取引委員会の調査手続きの適正化に向けた経済界意見の反映。
- 企業開示制度における規制重複整理と開示内容の合理化に向けた経済界意見の反映。
- 成長戦略に資する規制改革の実効性ある推進に向けた経済界意見の反映。

#### 【労働関係機関との意見交換】

- 労働行政について、労働組合等との意見交換を通じた情報収集と企業意見の反映。

#### 【人事労務分野の人材育成】

- 労働情勢、法改正に関する会員の理解促進。経営者・人事労務担当者の能力向上による人事労務管理の改善および労働紛争の未然防止。

### 主な活動内容

#### 【企業関連法制】

- 意見書「独占禁止法調査手続の適正化に向けての意見」を公表(6月)、要望活動を実施。
- 内閣府「規制改革ホットライン」の募集に対し、会員企業からの要望、当会の活動に関係の深い要望を集約し、計32項目を提出(10月、11月)。
- 親子企業の規律のあり方について、第2次報告書を取りまとめた(11月)。
- コーポレートガバナンス・コード策定に向けた国の動きを受け、学識者や関係省庁による講演会を開催するとともに、会員アンケートを実施して、意見集約を行った上で、政府のウェブサイトに意見を提出(1月)。



伊藤邦雄一橋大学大学院商学研究科教授による講演会(11月)



油布志行金融庁企業開示課長による講演会(12月)

## 評価

- 会員企業に対し、経済連携協定の活用法などタイムリーかつ実践的なテーマで情報提供を行った。
- 各国の政財界要人に対し、TPPなど経済連携に関する当会のスタンスを表明することで、日本との経済関係強化に対する各国の期待を聴取することができ、経済連携推進に向けた政府への働きかけの材料を得ることができた。今後も、政府の対応を後押しする意見発信を継続する。



豪州・ニュージーランド使節団(10月)

### 【労働関係機関との意見交換】

- 連合大阪との定期協議の場である「大阪労使会議」(10月、2月)、大阪労働局との意見交換会(7月)を開催し、女性の活躍推進について検討した。

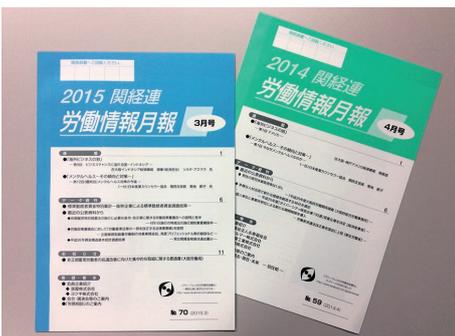


連合大阪と大阪労使会議を開催(10月)

- 経営法曹会議と大阪府労働委員会使用者委員との懇談会(6月)、大阪府社会保険労務士会との懇談会(2月)を開催、人事労務問題に関する情報共有を行った。

### 【人事労務分野の人材育成】

- 「労働情報講演会」として、在籍期間の短い担当者向けの基本的なテーマを「基礎編」、労働判例のテーマを「応用編」、人事労務担当者の関心が高いと思われるタイムリーなテーマを「トピックス編」のシリーズで開催(年間14回)。機関誌「労働情報月報」を毎月発刊し、労働関係のトピックスを掲載。



労働情報月報

## 評価

### 【企業関連法制】

- コーポレートガバナンス・コード策定に向けた国の急な動きに対応し、会員の声を踏まえた意見を提出した。今後も企業の自主的なコーポレートガバナンスの発展に向け、円滑な実務対応を促進する情報提供と問題点の把握、関係先への改善の働きかけを行う。
- 「独占禁止法調査手続の適正化に向けての意見」の中で反映されなかった項目について、継続的に要望を実施する。
- 内閣府に提出した規制改革意見では、規制改革会議投資促進等WGでの検討に資する提言を行うことができた。

### 【労働関係機関との意見交換】

- 女性活躍推進のための当会の考え方について、労働関係機関の理解を得ることができた。今後、連携した具体的な取り組みにつなげていく。

### 【人事労務分野の人材育成】

- 会員企業に対し、労働関係法制など人事労務担当者の関心が高いと思われるテーマをタイムリーに提供できた。

## ▼イノベーション促進

### 事業項目

- ①医療分野を中心とした国家戦略特区における規制改革実現、および国際戦略総合特区との相乗効果による、成長分野のイノベーション促進

### 目標

#### 【国家戦略特区への対応】

- 官民一体となった都心再生ビジョンの深化と、うめきた2期プロジェクトをはじめとした関西の都市再生の促進。
- 「再生医療」「革新的医薬品」「医療機器等開発」の分野における、これまで進めてきた国際戦略総合特区の取り組みと国家戦略特区との連携による相乗効果とイノベーション促進。

#### 【関西イノベーション国際戦略総合特区の推進】

- 国家戦略特区等の国の成長戦略と連動した効果的推進による、会員を中心とした企業参画拡大と特区事業の具体化。
  - ・全プロジェクトの90%で計画認定。
  - ・規制緩和、税制優遇、財政支援で各20件の支援措置獲得。
  - ・企業参画数100件。
- イノベーションを加速する環境の整備（研究開発設備投資、臨床試験・治験、実証実験の促進）。

### 主な活動内容

#### 【国家戦略特区への対応】

- 国の「国家戦略特区における新たな措置に係る提案募集」に対して、規制改革実現に向けて広く意見・要望を収集し、当会としての提案を行った（8月）。また、重要案件については関係団体と協調し、関西圏国家戦略特別区域会議出席者を通じた働きかけを実施。
- 都市再生を促進するための大阪の都心戦略を検討。

#### 【関西イノベーション国際戦略総合特区の推進】

- 計画認定や区域拡大等を実現するとともに、規制緩和や評価指標の見直し等を進めた。
- 「関西国際戦略総合特別区域地域協議会」（会長：森会長）の第16回委員会において、事業者が最大のメリットを享受できるよう、総合特区と国家戦略特区の有効かつ一体的な活用による環境整備を行うことを確認し、連携のあり方について協調した取り組みを進めた。

- 地域協議会として、「PMDA関西支部開設1周年記念シンポジウム」等の開催や、各地区の紹介リーフレットの作成等により、プロモーション活動を強化した。



PMDA関西支部開設1周年記念シンポジウムを開催、大学や研究機関などから約310名が参加（11月）

### 事業項目

- ②ナレッジキャピタル等を活用したものづくり産業振興

### 目標

#### 【KISP\*企業支援】

- ナレッジサロンを活用した、KISP企業の交流促進と新たな事業創出支援

#### 【基盤技術維持】

- 基盤技術分野を維持するための教育の「場」の提供と自立・継続。

#### 【組込みシステム産業】

- 関西の組込みシステム産業の活性化。

\*KISP：“Kansai Independent Supply Partners”の略称  
 関西において、国内トップクラスのシェアを有し、優れた技術と競争力を持つ独立系の中堅・中小ものづくり企業のうち、年間売上100億円～300億円程度の中堅製造業企業群を当会で定義。

### 主な活動内容

#### 【KISP企業支援】

- 「KISPサロン」を3回実施（うち2回はメンバーシップ部会との合同開催）。



KISPサロン視察(1月)

- 産学官コーディネーターのネットワーク構築に向け、関西内の大学・支援機関14箇所と意見交換を実施。

#### 【基盤技術維持】

- 大阪バイエリア金属系新素材コンソーシアム等と連携して、モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム「金属・材料工学」を開設（10月～11月）。開設に向けて、産学官によるプログラム検討会を実施し、昨年度受講者からのアンケート等を踏まえ、プログラム内容を改善して実施。40名が参加（当会会員企業：18社26名、非会員：12社14名）。
- こうした教育の「場」の自立・継続に向けた枠組みについて産学官での検討を実施。

【健康・医療分野におけるイノベーション促進に向けた取り組み】

- 日本医療研究開発機構の関西拠点設置を柱とする「『健康・医療戦略』の推進に関する要望」を公表(5月)し、継続的な要望活動を実施。
- 関西財界セミナーにおいて、初めて分科会のテーマに健康・医療を設定し、2分科会合同による討議を行った。討議の成果として、関西における“健康・医療産業発展および健康社会”の実現に向けた「生き活き関西～“健康・医療”先進地域ビジョン～」を策定した。
- 「第29回日本医学会総会2015 関西」の関連イベント(医と健康フォーラム)で本ビジョンについてアカデミア側と議論を深めた。
- 「生き活き関西～“健康・医療”先進地域ビジョン～」(抜粋)

関西における“健康・医療産業発展及び健康社会”の実現

10年程度先を目指す姿

- 好循環
- ① 革新的医薬品・医療機器・再生医療分野で日本・世界をリード
  - ② 関連産業において、“関西発”の新たな商品・サービスが展開
  - ③ 新たな高度医療拠点形成・各クラスター間連携により、世界トップクラスの健康・医療基盤となる
  - ④ 従業員やその家族等の健康維持・増進による企業の発展
  - ⑤ 都市・地方で、住みやすい魅力あるまちとして成長し続ける



「第29回日本医学会総会2015 関西」会頭の井村裕夫元京都大学総長と面談し、関西を中心とした健康・医療分野の発展に向けた連携を確認(7月)

【国家戦略特区への対応】

- 関西圏において医療分野:4事業、まちづくり分野:1事業をはじめとした区域計画が認定された。
- 関西経済界から要望した規制改革についても実現に向けた関係省庁での議論が進められている。

【関西イノベーション国際戦略総合特区の推進】

- 全66プロジェクトの74%が計画認定(49プロジェクト)。規制緩和、税制優遇、財政支援の支援措置は累計で94件。企業の特区認定事業への参画113件。
- 今後、32事業の進捗を踏まえた新たな連携のあり方とともに、国家戦略特区の取り組みを踏まえた総合特区の運営のあり方について、官民一体となった検討を進める。

【健康・医療分野におけるイノベーション促進に向けた取り組み】

- 日本医療研究開発機構 創薬支援戦略部の関西設置が決定した。
- 2015年度、「生き活き関西ビジョン」における具体的なアクションの深掘りと実行を行うべく専門委員会を設置。医薬品・医療機器をはじめ食品や運動、通信、住宅、セキュリティといった健康・医療関連産業全体を対象とし、都市再生・特区専門委員会と連携することにより、健康・医療とまちづくり両面からアプローチを行う。

【KISP企業支援】

- より実効性の高い産学官マッチングの仕組みを構築するためのパイプづくりができた。

【基盤技術維持】

- 基盤技術の維持に資する取り組みとして実施した「金属・材料工学」プログラムは、受講者から高い評価を得た。また、経済産業省の「2014年版ものづくり白書」に掲載されるなど国からも高い評価を得た。
- 個別の取り組みで終わらせることなく、継続的・自立的に運営する枠組みの検討・構築に引き続き取り組む。

【組込みシステム産業支援】

- 出張展示会、組込み適塾、全国組込みフォーラムの開催などにより、関西の組込み産業活性化の一助とすることができた。



「金属・材料工学」プログラム修了式(11月)

【組込みシステム産業支援】

- 組込みシステム産業振興機構と連携して、以下の取り組みを実行。
  - ・ 関西・東北等の企業のための出張展示会の開催(5月:日立製作所、1月:日本電気)。
  - ・ 「組込み適塾」を開講(6月～11月)し、技術者を育成。
  - ・ 「組込み産業地域交流プラザ2014in名古屋」を開催し、展示会、セミナーを実施(9月)。
  - ・ 「第4回全国組込み産業フォーラム」を沖縄県で開催し、各地域の組込み産業振興団体の講演などを実施(2月)。

## 事業項目

## ② ナレッジキャピタル等を活用したものづくり産業振興

## 目標

【けいはんな学研都市との拠点連携】

- ナレッジキャピタルとの連携事業の実施による、けいはんな学研都市の認知度向上。

【健康イノベーション促進】

- 健康科学ビジネスベストセレクションズの実施による健康関連産業のアピールと健康科学ビジネス推進機構の認知度向上。
- 健康科学ビジネス事業化コンソーシアムの取り組みによる新たな製品・サービス創出やそれに向けた研究開発の推進。
- 健康運動セミナーの実施による健康関連産業従事者のスキルアップ。

【スパコンの産業利用促進】

- HPCI※等を活用した、スパコン「京」の産業利用促進。
- 計算科学の研究教育拠点の形成促進。

【ものづくり産業振興】

- コモディティ化の進展や生産拠点の海外展開拡大など環境変化への対応が課題となっている関西ものづくり産業の、概ね10年程度先を見据えたあり方の提示。

※HPCI:“High Performance Computing Infrastructure”の略称。  
「京」を中核として他の主要なスーパーコンピュータを高速ネットワークでつなぎ、多様なユーザーニーズに応える革新的な共用計算機環境。

## 主な活動内容

【けいはんな学研都市との拠点連携】

- 「けいはんな情報通信フェア2014@ナレッジキャピタル」(来場者2,500名以上)を開催し、けいはんな学研都市の最先端技術を発信。特に、文化遺産デジタルアーカイブ構想の実践として、200インチ多視点裸眼立体映像「南都七大寺・大安寺」、イメージファインダー「奈良けいはんな千景」を公開(10月)。



「けいはんな情報通信フェア2014@ナレッジキャピタル」をグランフロント大阪で開催(10月)

【健康イノベーション促進】

- 健康科学ビジネス推進機構の事業として「健康科学ビジネスベストセレクションズ」を26件選定し、「健康科学ビジネス創造フォーラム」(参加者250名以上)にて発表(12月)。



「健康科学ビジネスフォーラム」をグランフロント大阪で開催(12月)



健康科学ビジネスベストセレクションズ事例集

## 事業項目

## ③ 「けいはんな学研都市アクションプラン2015」の着実な推進によるイノベーション・新産業創出

## 目標

- アクションプランの着実な実行と次期プラン策定に向けた体制の構築。
- エコシティの実現を推進し、国内外への情報発信体制を構築。(けいはんな次世代実証プロジェクト、およびエコシティ推進会議は2014年度が活動最終年度)

## 主な活動内容

- イノベーション交流会を7回開催。
- 「けいはんな情報通信フェア2014」(10月、11月)や「先端シーズフォーラム」(12月)等のイベントを開催し、優れた研究・技術を幅広く発信。
- 次期プランの策定に向け、地元関係者からなる協議会を設置(12月)。
- 今後のスマートコミュニティの実装展開に向けて、産・学・公×「住」連携事業を展開。また、「けいはんなe2未来(イミライ)スクエア」の展示内容のリニューアルを実施。

- 「スーパーフード」「超高感度センシング」「こどもウェルネス」「健康医学空間」をテーマに、健康科学ビジネス事業化コンソーシアムを開催。また、「こどもウェルネス」については小学生が多数参加した「こども会議」を開催(8月、3月)。
- 健康運動指導士等のスキルアップを目的とした、健康運動セミナーを2回開催(9月、3月)。

【スパコンの産業利用促進】

- 計算科学振興財団がHPCIコンソーシアムに参画。スパコンの高度利用に向けた企業向け講習会の開催などで、利用企業のすそ野を拡大。
- 財団として、実務的な企業技術者の育成に取り組んだほか、今後さらに不足が懸念される技術者の育成促進についての議論を開始。

【ものづくり産業振興】

- 科学技術・産業政策委員会、産業振興委員会の共管のもと、「ものづくり産業研究会」(座長: 牧村科学技術・産業政策委員長)を設置(10月)し、研究会(2回)とワーキンググループ(3回)を開催。委員会メンバーには、KISP・メンバーシップ部会の5社の中堅・中小企業の参画を得て、関西がグローバル・サプライチェーンの一翼を担う「ものづくり拠点」となるための課題と施策について検討。
- ドイツ訪問団を派遣、ミッテルシュタンドの強み、フラウンホーファー研究所の機能等を調査(3月)。



第1回ものづくり産業研究会(10月)



ドイツ訪問団(3月)

【けいはんな学研都市との拠点連携】

- 「けいはんな情報通信フェア2014@ナレッジキャピタル」の開催により、けいはんな学研都市の認知度向上に寄与した。

【健康イノベーション促進】

- 健康科学ビジネスベストセレクションズや健康科学ビジネス創造フォーラムの開催により、「健康科学ビジネス推進機構」事業の認知度の向上と健康科学産業のアピールが図れた。
- 健康科学ビジネス事業化コンソーシアムにおいて、「超高感度センシング」では共同研究、「健康医学空間」では実証実験にフェーズ移行するなど一定の成果が得られ、機構の活動の本格化・見える化につながった。
- 健康運動セミナーの実施により、健康関連産業従事者のスキルアップに寄与できた。
- 今後、機構の活動の見える化により、より多くの企業の参画を獲得し、活動の強化・発展を図る。

【スパコンの産業利用促進】

- 「京」の産業利用は49件と着実に増加。昨年度、当会等が要望していた「京」の産業利用枠の拡大が実現し、本年度より5%から8%に拡大された。
- スパコンの活用による分子レベルでのシミュレーション等が検討され、計算科学技術の普及と具体的成果(心疾患の原因解明が飛躍的に進歩、タイヤ材料の内部構造解析など)の創出につながった。

【ものづくり産業振興】

- 橋渡し機能強化に向けた関西の出先機関の機能や人員拡充の働きかけ、各機関の連携、コーディネートする人材育成支援等の中長期の活動計画等の具体的方策について検討。来年度以降、実行に移していく。



けいはんな学研都市 新たなステージにおけるあり方検討会協議会(12月)

- イノベーション交流会を定期的で開催し、研究者の連携・交流の場とするとともに、活動の認知度を高めた。
- 次期プランのたたき台となる「新たなステージにおけるあり方(素案)」を取りまとめた。
- アクションプランの最終年を迎える2015年度は、各事業の評価を行うとともに、次期プラン策定に向け、国の関与強化などを働きかける。
- スマートコミュニティに関する実証プロジェクトで得た成果、課題を踏まえ、将来の実装化、ビジネス化につなげる取り組みを展開。また、「京都スマートシティエキスポ2015・国際シンポジウム」を開催するなど、けいはんな学研都市の魅力を世界に発信する。

## ▼都市魅力創造

### 事業項目

#### ④ うめきた2期区域開発プロジェクトの推進

### 目標

- 土地の一時保有を含めた、まちびらきまでの事業スキームの確立。

### 主な活動内容

- 学識者と大阪府、大阪市を中心に構成されている「まちづくり検討会」と優秀提案者との対話から、第2次民間提案募集の要項のもとになる「まちづくりの方針」が策定された。第2次民間提案募集時に民間が最大限に力を発揮できる環境を整えるという視点から、まちづくり検討会との意見交換の場や大阪駅周辺地域部会場で意見発信や議論を重ねることにより策定に協力。
- 長期にわたる開発を支えるスキームの検討について大阪府、大阪市に協力。

### 事業項目

#### ⑤ 国内主要都市との連携によるBID法制化実現

### 目標

- 各地エリアマネジメントの活動支援と課題認識の共有化。
- BID法制化に向けた機運醸成。

### 主な活動内容

- リージョン・コアまちづくり検討会の下部に「リージョン・コアまちづくり活動に関する検討会ワーキング」（主査：青山公三京都府立大学公共政策学部教授）を設置（8月）。大阪版BID制度のステップアップやBID法制化に向けた国の動きなどエリアマネジメント推進上の課題検討と情報共有を図った。

## ▼地域雇用創出

### 事業項目

#### ⑥ 女性の活躍推進など多様な働き方を支える雇用システムの構築

### 目標

- ダイバーシティ研究会の総括を行い、女性の活躍推進をはじめ多様な働き方を支える雇用システムに関する当会の考え方を示し、ダイバーシティ推進機運を醸成。

### 主な活動内容

- 「ダイバーシティ研究会」（主査：森田文子関西電力ダイバーシティ推進部長）において、報告書「女性活躍推進のための提案」を取りまとめ、公表（11月）。各企業が取り組むべき施策および当会の取り組みについて具体的なアクションを提案し、大阪労働局はじめ関係機関に説明を実施した。
- 女性活躍の推進を支援するためのシンポジウムを実施（約90名が参加）、広く機運の醸成を図った（3月）。

### 事業項目

#### ⑦ 関西各地経営者協会と連携した情報発信による中堅・中小企業活性化

### 目標

- 関西地域の中堅・中小企業に役立つ情報を提供し、意見を集約。
- 乙種会員を中心に中小企業の会員定着・拡大、当会事業への参画を促進。

### 主な活動内容

- 関西各地経営者協会と共同で経団連「経営労働政策委員会」に対する意見表明を実施。
- 乙種会員と正副会長等との意見交換を行う「関西ぱとろな講演会」を開催（7月）。乙種会員を対象として講演会・視察会等を行う「メンバーシップ部会」を開催（6回）、ハンガリーおよびオランダに視察団を派遣し、現地の労働・雇用政策や現地に進出している日系企業の経営戦略等を調査（7月）。

## 評価

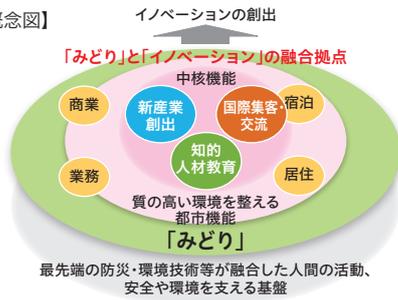
- うめきた2期区域の「長期にわたる開発」かつ「みどりと都市機能が一体となった開発」に向けた円滑な進捗に寄与した。

### ■「うめきた2期まちづくりの方針」

【まちづくりの目標】

#### 「みどりとイノベーション」の融合拠点

【導入する都市機能概念図】



## 評価

- エリアマネジメントセミナーやリージョン・コアまちづくり検討会を通じ、BID制度を含むエリアマネジメントに関する制度改善や法人化等、多様な動きが活発化。大阪版BID制度改善について、大阪市をはじめとする関係者との意見交換が進んだ。
- 京阪神のまちづくり団体が公的空間活用、景観、防災など様々なテーマに取り組み、エリアマネジメントが多様な展開を見せ始めた。

- 「エリアマネジメントセミナー」を開催(62名が参加)。京阪神のまちづくり団体、自治体、国土交通省による講演や取り組み報告、パネルディスカッションを行った(3月)。



エリアマネジメントセミナー(3月)

## 評価

- 報告書取りまとめにより、女性活躍推進のために取り組むべき施策について会員企業等に理解を得るとともに、大阪労働局、大阪府、連合大阪とも連携して推進のための取り組みを行うこととなった。
- 大阪労使会議において、女性活躍推進、働き方改革について共同セミナーを2015年度に開催することで合意した。



シンポジウム「女性が活躍する企業・社会をめざして」を開催(3月)

## 評価

- 経団連「経営労働政策委員会」に対する共同意見を取りまとめることにより、関西中堅・中小企業のニーズを把握することができた。今後も、雇用・労働問題に関する中堅・中小企業のニーズ反映に努める。
- 乙種会員を対象にした見学会や講演会において多様なテーマを取り上げることで、乙種会員の当回事業への参画意識が向上した。



欧州視察(7月)

## ▼ 関西ブランド強化・発信

### 事業項目

#### ① 関西の強み・魅力を官民一体で発信するための「KANSAIブランド」展開

#### 目標

##### 【関西広域観光戦略の策定】

- 2020年東京オリンピック・パラリンピック、関西ワールドマスターズゲームズ2021をターゲットとしたオール関西での関西広域観光戦略の策定および一部実施。推進組織の検討および設立に向けた準備。

##### 【関西のブランディング】

- 「はなやか関西」に基づくシンボルマークの策定、プロモーション計画の策定と実施。

##### 【デジタルアーカイブ】

- デジタルアーカイブを活用したビジネスモデルの構築によるサイトの自立的かつ継続的な運営。

##### 【西日本広域観光ルート】

- 中国旅行社のツアーの販売実績増（前年比）。新規取り扱い旅行社開拓および実績の創出。

### 主な活動内容

##### 【関西広域観光戦略の策定】

- 2013年度設置した「広域観光研究会」（座長：福島都市創造・文化観光委員会副委員長）において検討を進め、「関西広域観光戦略」を策定、公表（2月）。2020年に800万人の外国人旅行者数の達成に向け、情報発信と環境整備を進めるとともに、広域観光振興の推進体制を確立することなどを盛り込んだ。
- 戦略に掲げた、「関西を紹介するテレビ番組の海外放送」については、テストトライアルとして、総務省のモデル事業を活用し、2月～3月にタイと台湾にて放送を行った。
- 一般社団法人関西ワールドマスターズゲームズ2021組織委員会を設置、森会長が井戸敏三関西広域連合長とともに組織委員会会長となった（1月）。



関西ワールドマスターズゲームズ2021組織委員会立ち上げ（1月）

### 事業項目

#### ② インバウンド促進に向けた訪日外国人受け入れ環境の整備

#### 目標

##### 【無料Wi-Fiの整備】

- 関西広域における無料Wi-Fi環境整備に向けた具体策を策定。
- 具体策実現に向け、関係者と協議・調整を進める枠組みの構築。

##### 【交通パス等の利便性向上】

- 関西広域における交通パス等の利便性向上に向けた具体策を策定。
- 具体策実現に向け、関係者と協議・調整を進める枠組みの構築。

### 主な活動内容

##### 【無料Wi-Fiの整備】

- 関係省庁、各社へのヒアリングを実施し、「関西Free Wi-Fi」WGを設置（8月）。総務省・観光庁「無料公衆無線LAN整備促進協議会」にも参画し、実現に向けて関係者間で検討を進めた。

##### 【交通パス等の利便性向上】

- 主要鉄道会社等関係各社へのヒアリングを実施し、「関西ワンパス」WGを設置（1月）、実現に向けて関係者間で検討を進めた。

## ▼ アジアビジネス展開

### 事業項目

#### ③ 関西の強みを活かしたアジアでのビジネス展開支援

#### 目標

- 昨年度に立ち上げた「アジアビジネス研究会」での、アジアへの事業展開・拡大が有望な分野の選定、関西の強みなどの取りまとめ。
- 取りまとめた成果を当会の様々な国際事業に反映させ、会員企業のアジアビジネス促進を支援。

### 主な活動内容

- 「アジアビジネス研究会」（アドバイザー：鈴木洋太郎アジア太平洋研究所（APIR）主席研究員）において、「環境」「都市防災」に関する10テーマについてアジアへの提案内容を取りまとめ（10月）。環境・防災分野について、インダストリアルツアールリストを整備。
- アジアビジネス研究会で取りまとめた関西の強み・経験などを、フィリピン・マレーシア経済調査団（9月）、アセアン経営研修（11月）、ミャンマー・カンボジア使節団（2月）、国連防災世界会議関連セミナー（3月）などの場を活用し、アピールした。

【関西のブランディング】

- 「はなやか関西」にもとづくシンボルマークを策定(9月)。ピンバッジや動画を制作し、関係企業・団体等に活用を広くPR。

【デジタルアーカイブ】

- 200インチ多視点裸眼立体映像「南都七大寺・大安寺」、イメージファインダー「奈良けいはんな千景」、海外向けフォトサイト「WABISABI NARA」を制作。「大人のプチトリップなら奈良NARA」、「けいはんな情報通信フェア」、「秋はまるごと奈良」、「平城京フォトウォーク」等のイベントで公開。

【西日本広域観光ルート】

- 中国旅行社への支援について、新規取り扱い旅行社を1件獲得し、事業を推進。
- 2015年度事業について、本事業をビジット・ジャパン(VJ)事業として申請。



THE FLOWER OF JAPAN  
**KANSAI**  
はなやか関西シンボルマーク

【関西広域観光戦略の策定】

- 「関西広域観光戦略」を策定したことにより、関西財界セミナー等で、オール関西の推進体制の必要性に対する関係者の認識が共有され、具体的な議論を開始した。
- テレビ番組の海外放送については、テストトライアルとして、スタートを切ることができた。
- 関西ワールドマスターズゲームズ2021組織委員会を設置し、大会開催に向けた活動を本格的に開始した。

【関西のブランディング】

- シンボルマークやピンバッジ等の活用が、当会および会員企業、関西広域連合、関西地域振興財団のほか、様々な団体・企業等に拡大。今後、関西の地域ブランドの象徴や各インバウンド振興活動の旗印としての活用が期待できる。

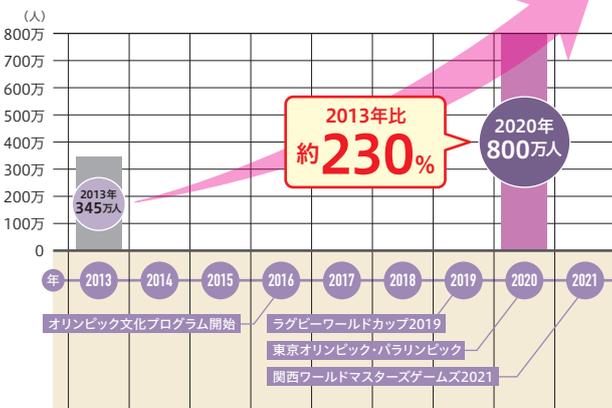
【デジタルアーカイブ】

- 文化遺産デジタルアーカイブ構想の事業化、これを活用した観光インバウンド促進に向け、地元行政等関係機関との関係を構築。関西デジタルアーカイブ構想研究会としての取り組みは、今年度で終了。2015年度以降は、広域観光研究会の下、活動を継続する。

【西日本広域観光ルート】

- 本事業での中国からの誘客数716人。(2013年度実績の約3.5倍)
- 2015年度事業について、VJ事業として採択され、国の支援のもと本事業を進めることになった。

■ 関西広域観光戦略の目標(訪日外国人旅行者数)



【無料Wi-Fiの整備】

- 関係者間で協議・調整するWGを設置し、具体的な取り組みの方向性を確認。総務省、観光庁と情報連携もできた。2015年度以降、実証実験等に向けた取り組みの具体化を図る。

【交通バス等の利便性向上】

- 関係者間で協議・調整するWGを設置、2016年4月に関西ワンパス創設を目指すことで合意し、スケジュールや実務上の課題を共有できた。今後、行政や主要観光地、他鉄道・バス会社等の交通機関への参画を働きかける。



フィリピン・マレーシア経済調査団(9月)

- 当会の提案を受け、フィリピンからの官民合同ミッション訪問計画が具体化した(2015年5月)。
- インダストリアルツアーリストについては、国際協力機構(JICA)はじめ国内関係機関からの関心が高い。
- 今後、官と民との間に位置する「メザニン(中二階)」としての当会の役割強化・発揮により、会員企業のアジアビジネス展開に貢献する。

## ▼人材パイプライン構築

### 事業項目

#### ④ 関西経済の活性化に資するグローバル人材の育成・活用

### 目標

#### 【アセアン経営研修】

- 人材育成支援を通じたビジネス交流基盤の拡充。
- 修了生が帰国後も関西、当会や現地に進出した日系企業とのつながりが持てるような同窓生ネットワークの仕組みの構築。

#### 【米国派遣プログラム】

- 駐大阪・神戸米国総領事館と連携し、関西企業の中堅リーダーを米国に派遣し、女性のリーダーシップについて学ぶ機会を提供。企業の女性活躍推進と、米国との交流拡大。

#### 【グローバル人材育成】

- グローバル人材活用運営協議会の構成団体のインターンシップ受け入れによる関西の中小企業を知る機会の提供(学部2回生の留学生を対象とし、3回生での企業インターンシップにつなげる)。

### 主な活動内容

#### 【アセアン経営研修】

- アセアン経済共同体構築など経済連携・経済統合の進展を睨んだ今後の企業経営のあり方、ビジネス連携をテーマとした研修を実施(11月)。



日本を含む11カ国17名のアセアン経営研修メンバー(11月)

#### 【米国派遣プログラム】

- 2014年度から3年間のプログラムとして「女性のエンパワメント」をテーマとする研修プログラムを創設し、初年度の研修を実施(5月～10月)。現地研修を前にケネディ駐日米国大使とも懇談。



ケネディ駐日米国大使と「米国派遣プログラム2014」研修生との懇談(7月)



米国派遣プログラム 現地研修(7月)

## ▼ネットワーク強化

### 事業項目

#### ⑤ 海外訪問団の派遣・受け入れ等を通じたビジネス交流の強化・関係構築

### 目標

- 訪問団等を派遣し、現地の政財官界要人との間で、ビジネス交流拡大のための意見交換、関西との交流強化のためのPRを実施。
- 関西に対する外国要人の関心底上げと、長期的観点に立った外国政府・機関との関係強化、関西企業にとっての国際ビジネス機会を創出。
- 中国については、環境ビジネス活性化に向けた実務交流を積み重ね、来年度以降の実ビジネス化につながる交流機会を創出。
- ベトナムについては、「関西ビジネスデスク」「関西ベトナムビジネス・ラウンドテーブル」を通じて、進出企業が問合せ・要望の回答を政府から効率的に得るなど、事業環境の改善に向けた支援を実施。

### 主な活動内容

- フィリピン・マレーシア経済調査団(9月)、豪州・ニュージーランド使節団(10月)、ミャンマー・カンボジア使節団(2月)の派遣を通じ、アセアン経済統合やTPP、RCEPなど経済連携推進に関する各国の状況を把握するとともに関西経済界のスタンスを表明。
- 日中間の交流機運が低下するなかにあって、継続的な経済交流を維持・強化するため、上海訪問団を派遣(8月)。そのほか、北京の関係機関を訪問し、経済人同士の継続的かつ率直な対話の場としての「日中経済人会議(仮称)」の創設を提案。



ミャンマー・カンボジア使節団(2月)



上海訪問団(8月)

【グローバル人材育成】

- 「グローバル人材活用運営協議会」(会長:竹本グローバル人材育成・活用委員長)でのインターンシップを実施し、協議会構成団体全体で7名の学生を受け入れ(2月~3月中旬)。
- 大阪労働局、近畿経済産業局と共催で留学生就職面接会を開催(10月)、企業30社、留学生490名が参加。大学コンソーシアム大阪との連携等により、中堅・中小企業見学会を実施(4月、9月、2月 合計5回)。近畿経済産業局、アジア太平洋研究所(APIR)と連携し留学生と企業との交流会を実施(2月)。
- アジアにおいて日本の相対的な地位が低下する中、当会の新たな取り組みとして、親関西・親日本の人材の育成強化方策の検討を開始。



グランフロント大阪での「外国人留学生のための合同企業面接会」(10月)

【アセアン経営研修】

- 研修修了生の提案を踏まえ、初めて日本企業からも参加。日本の企業経営への各国参加者の理解が深まった。研修終了後もビジネス上のつながりが持てるようインターネット環境を活用したネットワークづくりの工夫を行い、好評を得た。今後も、各国のニーズを踏まえた研修プログラムを継続する。

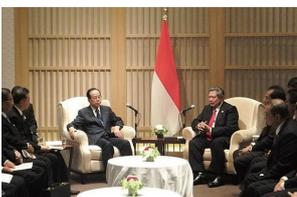
【米国派遣プログラム】

- 女性の活躍推進に対する企業の関心も高く、研修生派遣企業から好評を得た。参加者も大いに啓発を受け、企業が取り組むべき課題の共有、今後のネットワークづくり等の契機となった。2016年度までの3年間、本プログラムの充実により、ダイバーシティ推進機運の醸成に寄与する。

【グローバル人材育成】

- 協議会構成団体によるインターンシップ受け入れ、協議会内の産学官共同による就職面接会や交流会等の実施により、留学生に対して関西地域および関西企業の魅力を発信し、就職機会の創出などの支援ができた。今後、協議会構成団体間の役割分担の明確化により効率的な運営を進める。
- グローバル人材育成に関する当会の新たな視点での取り組みの必要性を検討するため、関西を中心とするグローバル人材育成の現状を整理。2015年度以降、太平洋人材交流センター(PREX)等との連携による具体的アクションにつなげる。

- 左記の海外訪問団の派遣や要人受け入れ、関経連国際ナショナル・クラブ(KIC)等の機会を活用し、環境・防災をはじめとする関西有望分野におけるビジネス交流拡大に向けた発信、「はなやか関西」をPR。
- ベトナムにおける関西ビジネスデスクを通じ、会員企業のビジネス上の課題解決を支援。



ユドヨノ・インドネシア大統領との懇談会(9月)



プラユット・タイ首相との懇談会(2月)

- アジアビジネス研究会取りまとめを踏まえ、フィリピン・マレーシア経済調査団以降、環境・防災など関西有望分野のビジネス交流拡大を意識した情報発信を強化した結果、フィリピンからの官民合同ミッションの訪問計画が具体化(2015年5月)。今後も、アジア新興国への訪問団派遣により、会員企業のアジアビジネス展開に貢献する。
- 「日中経済人会議(仮称)」の2015年度北京開催について、中国および国内関係機関の賛同を得た。
- 「関西ビジネスデスク」では、労働許可証の発給など37社54件の相談に対応した(3月末)。

■ 経済財政委員会

開催日	会合名	内容
2014/04/15	経済財政委員会	意見交換:「骨太の方針に対する提言」本文案について
04/25	第4回地方税財政研究会	意見交換:「地方税財政の抜本改革に関する提言」骨太案
05/21	意見書『「経済財政運営と改革の基本方針」(骨太の方針)に対する提言 - 経済成長と財政健全化の両立に向けて -』公表	【要望先】 内閣府西村康稔副大臣、財務省山本博司大臣政務官、自民党高市早苗政務調査会長、自民党石田真敏衆議院議員(自民党税制調査会幹事)、自民党鈴木馨介衆議院議員、財務省星野次彦大臣官房審議官(主税局担当) ほか
06/09	第5回地方税財政研究会	意見交換:「地方税財政制度の抜本改革に関する提言」本文案について
06/18	経済財政委員会	意見交換:「地方税財政制度の抜本改革に関する提言」本文案について
06/19	「骨太の方針」に関する内閣府との意見交換	先方:内閣府石井裕晶政策統括官(経済財政運営担当)、田和宏大臣官房総括審議官、中村昭裕大臣官房審議官(経済財政運営担当)、林崎理大臣官房審議官(経済社会システム担当) ほか
06/26	第98回景気動向研究会	意見交換:各業界の最近の動向および今後の見通し(消費税率引き上げ後の影響と今後の回復見通し)
07/17	意見書「地方税財政制度の抜本改革に対する提言 - 東京一極集中の是正と国・地方を通じた財政健全化に向けて -」公表	【要望先】 自民党高市早苗政務調査会長、公明党石井啓一政務調査会長、自民党石田真敏衆議院議員(自民党税制調査会幹事)、総務省大石利雄事務次官 ほか
09/19	地方税財政制度の抜本改革に関する兵庫県との意見交換	先方:兵庫県五味裕一企画県民部長、谷口賢行企画財政局長 ほか
09/25	第99回景気動向研究会	意見交換:各業界の最近の動向および今後の見通し
10/14	経済財政委員会講演会	講演:持続可能な社会保障へ ~約60年2014年財政検証の評価を中心に~ 講師:一橋大学経済研究所教授 小塩隆士氏
10/30	自民党「予算・税制等に関する政策懇談会」	先方:自民党田中和徳組織運動本部長、野田毅税制調査会長、石田真敏団体総局長、鈴木淳司経済産業部会長 ほか
12/05	経済財政委員会講演会	講演:社会保障制度改革の全体像 講師:厚生労働省政策統括官(社会保障担当) 今別府敏雄氏
12/17	第100回景気動向研究会	視察会:関西国際空港 意見交換:各業界の最近の動向および今後の見通しについて
2015/02/04	平成27年度税制改正説明会	講師:財務省大臣官房審議官 藤井健志氏 総務省大臣官房審議官 青木信之氏
02/25	国際課税に関する講演会	講演:国際課税の現状と課題 講師:財務省主税局参事官兼大臣官房 田中琢二氏
03/10	経済財政委員会幹事会	議題:2014年度の委員会活動実績および2015年度の活動方針について 「財政健全化計画に対する意見(仮)」案について
03/24	第101回景気動向研究会	議題:各業界の最近の動向及び今後の見通しについて
03/25	経済財政委員会	①講演:日本の財政状況と財政再建の必要性(仮題) 講師:慶應義塾大学経済学部教授 土居文朗氏 ②意見交換 ・2014年度の委員会活動実績および2015年度の活動方針について ・「財政健全化計画に対する意見(仮)」(案)について

■ 企業法制委員会

開催日	会合名	内容
2014/04/14	会社法改正法案の実務対応セミナー	講演:会社法改正法案の実務対応 講師:西村あさひ法律事務所パートナー・弁護士 太田洋氏
06/11	消費者法制に関する講演会	講演:消費者法制の最近の動向と課題 講師:同志社大学法学部教授 齋藤憲道氏
06/11	意見書「独占禁止法調整手続の適正化に向けての意見」公表	
08/25	コーポレートガバナンス強化に関する講演会(第9回コーポレート・ガバナンスに関する研究会)	講演:社外役員等に関するガイドラインと社外役員を含む非業務執行役員の役割・サポート体制等について 講師:経済産業省経済産業政策局産業組織課課長補佐 梶元孝太郎氏

2014/09/01	消費者庁による講演会(景表法 課徴金制度 説明)	講演:景品表示法における課徴金制度導入に関する検討状況 講師:消費者庁課徴金制度検討室長参事官 黒田岳士氏
09/26	「規制改革へ向けた取り組み」説明会	講演:規制改革の取り組み 講師:内閣府規制改革推進室参事官 山澄克氏
10/10	企業法制委員会講演会	講演:保育分野に関する調査報告書について 講師:公正取引委員会事務局経済取引局調整課長 片桐一幸氏 講演:最近の主要な企業結合事例 講師:公正取引委員会事務局経済取引局企業結合課長 品川武氏
10/16	第9回国際会計基準と企業経営に関する研究会	議題:企業会計基準委員会の活動状況および修正国際基準の公開草案について 講師:企業会計基準委員会副委員長 新井武広氏 企業会計基準委員会ディレクター 紙谷孝雄氏
11/19	第10回コーポレート・ガバナンスに関する研究会	講演:コーポレートガバナンス・コード策定の論点について 講師:西村あさひ法律事務所パートナー・弁護士 武井一浩氏
11/28	企業法制委員会講演会	講演:持続的成長への競争力とインセンティブ ~企業と投資家の望ましい関係構築~ 講師:一橋大学大学院商学研究所教授 伊藤邦雄氏
12/25	第11回コーポレート・ガバナンスに関する研究会	講演:「コーポレートガバナンス・コード」原案について 講師:金融庁総務企画局企業開示課長 油布志行氏、東京証券取引所上場部企画グループ課長 渡邊浩司氏
2015/01/23	公正取引委員会講演会	講演:日本経済と競争政策 講師:公正取引委員会委員長 杉本和行氏
03/17	企業法制委員会	議題:2014年度の活動結果について 2015年度の企業法制委員会運営方針(案)について

■ 地方分権・広域行政委員会

開催日	会合名	内容
2014/04/07 05/14	要請文「道州制推進基本法の早期制定を求める」要請	【要請先】 菅義偉内閣官房長官、自民党細田博之幹事長代行、高市早苗政務調査会長
05/16	地方分権・広域行政委員会講演会	講演:これからの道州制のあり方を考える ~関西広域連合「道州制のあり方研究会」最終報告について~ 講師:同志社大学大学院総合政策科学研究科教授 新川達郎氏
05/22	「関経連と道州制70年の歩み ~行政改革・広域行政・地方分権のために~」完成記念講演会	講演:関経連と道州制70年の歩み ~行政改革・広域行政・地方分権のために~ 講師:関経連栗山参与
07/24	関西広域連合との意見交換会	意見交換: (1)関西の広域観光・文化振興について (2)今後の国土政策や成長戦略のあり方について
10/16	地方分権・広域行政委員会講演会	講演:人口減少社会での地方行政体制のあり方について 講師:一橋大学大学院法学研究科教授 辻塚也氏
2015/01/19	第1回分権戦略検討チーム会合	意見交換:東京一極集中是正・地方創生と地方分権等に関する関経連の活動について
01/22	関西広域連合と関西経済界との意見交換会	意見交換: (1)関西広域連合の取り組みについて (2)関西圏域の展望研究について 等
01/29	第2回分権戦略検討チーム会合	講演:全国知事会における地方創生の取り組み 講師:全国知事会調査第一部長 角田秀夫氏、全国知事会調査第一部長 小松義昌氏
03/16	担当副会長・正副委員長会議	意見交換:2015年度委員会運営方針(案)について

■ 科学技術・産業政策委員会

開催日	会合名	内容
2014/04/16	科学技術・産業政策委員会、産業振興委員会主催講演会	講演:ものづくり新時代 - 大阪の挑戦 - 講師:NSV代表(前大阪市顧問) 枚條浩氏
05/13	組込みシステム出張展示会(日立製作所)	東北等の組込みシステム開発企業にビジネスマッチング機会を創出
05/16	第2回けいはんなイノベーション交流会	講演:良いまちには良い公園と環境がある ~けいはんな記念公園が目指すもの~ 講師:けいはんな記念公園管理事務所所長 山口隆史氏

2014/05/27	モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム(金属・材料工学)2014年度プログラム検討会	意見交換:昨年度プログラムからの変更内容の検討
05/29	けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会第13回総会	【決議事項】 第1号議案 平成25年度活動報告(案) 平成25年度決算(案)について 第2号議案 平成26年度活動方針(案) 平成26年度予算(案)について 第3号議案 役員変更(案)について 【特別講演】 講演:けいはんなオープンイノベーション拠点について 講師:京都府副知事 山下見正氏 講演:けいはんな発の脳医療プロジェクト 講師:奈良先端科学技術大学院大学名誉教授 千原國宏氏
06/27	第3回けいはんなイノベーション交流会	講演:“見る、聞く、触れる、香る”多感覚情報の知覚認知とインタラクション技術 講師:情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所多感覚・評価研究室室長 安藤広志氏 講演:世界初!香りが残らない香り噴射装置 講師:アロマジョン代表取締役 キム・ドンウク氏
07/01	モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム(金属・材料工学)2014年度プログラム検討会	意見交換:今年度プログラム案について 等
07/04	科学技術・産業政策委員会、産業振興委員会 担当副会長・正副委員長会議	意見交換:関西の将来の「ものづくり産業」の検討について
07/11	第4回けいはんなイノベーション交流会	講演:軟X線で観る!生きている細胞の内部構造 講師:日本原子力研究開発機構関西光学科学研究所原子力科学部門量子ビーム応用研究センター医療・バイオ応用量子ビーム技術研究ユニット照射細胞解析研究グループサブグループリーダー 加道雅孝氏
08/07	第6回けいはんなのトップシーズを聴く会	講演:ネットワークロボットの取り組みについて 講師:国際電気通信基礎技術研究所社会メディア総合研究所所長 萩田紀博氏 講演:脳研究とBMI(ブレイン・マシン・インタフェース)開発の取り組み 講師:国際電気通信基礎技術研究所脳情報通信総合研究所所長 川人光男氏 講演:けいはんなATRファンドの設立について 講師:日本ベンチャーキャピタル執行役員西日本支社長 藤本良一氏
09/02	組込み産業地域交流プラザ2014 in 名古屋	展示会、セミナーを実施し、産学官の交流を創出
09/11	科学技術・産業政策委員会正副委員長会議	視察会:カワサキワールド
09/12	モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム(金属・材料工学)2014年度プログラム検討会	意見交換:講義内容の振り返り等
09/26	第5回けいはんなイノベーション交流会	講演:島津製作所のがん診断/治療への取り組み -DDSを中心に- 講師:島津製作所基盤技術研究所機能材料ユニット長・奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学科客員教授 小関英一氏 講演:次世代エネルギー・社会システム実証プロジェクトの取り組み ~スマートコミュニティの創造に向けて~ 講師:京都府政策企画部理事 重松千昭氏
10/08 ~11/28	モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム「金属・材料工学」	計14回実施
10/09	第1回ものづくり産業研究会	意見交換:関西製造業の強みを踏まえた「ものづくり」の方向性について 等
10/09	科学技術・産業政策委員会、産業振興委員会主催講演会	講演:製造業をめぐる現状と課題への対応 講師:経済産業省製造産業局長 黒田馬郎氏
10/17~19	“けいはんな”体感フェア2014 @ナレッジキャピタル	200インチ多視点裸眼立体映像「南都七大寺・大安寺」イメージファインダー「奈良けいはんな千景」公開
11/04	第6回けいはんなイノベーション交流会	講演:心理学的アプローチによるイノベーション創出 講師:大阪大学大学院工学研究科教授 森勇介氏
11/14	第1回ものづくり産業研究会ワーキンググループ	意見交換:関西の中堅・中小企業の競争力向上策について 等
12/02	スマートプラチナ社会実現に向けたロボットに関する先端セミナー	講演:スマートプラチナに向けたロボットとIoTとの融合 ~一人ぼっちから二人ぼっちへ~ 講師:国際電気通信基礎技術研究所社会メディア総合研究所所長 萩田紀博氏 講演:「パワーリアレス社会への挑戦」 講師:アクティブリンク社長 藤本弘道氏

2014/12/08	けいはんな情報通信オープンラボシンポジウム2014	基調講演:多言語音声翻訳システムの社会実装 ~グローバルコミュニケーション計画の推進~ 講師:総務省大臣官房総括審議官 武井俊幸氏 特別講演:多言語音声翻訳技術 講師:情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所副所長 隅田英一郎氏 特別講演:多言語音声翻訳システム社会実装のための官民連携の推進 講師:情報通信研究機構理事 坂内正夫氏 講演①:関西のインバウンドポテンシャルについて 講師:JTB西日本地域交流ビジネス推進室地域交流チームマネジャー 嶋尾仁秀氏 講演②:京都府における外国人観光客の状況と多言語音声翻訳に向けて 講師:京都府観光連盟事務局長 上岡和弘氏 講演③:関経連の広域観光の取り組みと多言語音声翻訳技術への期待 講師:関経連野島産業部長
12/11	第2回ものづくり産業研究会	意見交換:ものづくり拠点実現のための論点と現状認識・課題 等
12/11	科学技術・産業政策委員会、産業振興委員会主催講演会	講演:中堅・中小企業振興の課題と方策 講師:中小企業庁次長 小林利典氏
2015/01/22	組込みシステム出張展示会(日本電気)	東北等の組込みシステム開発企業にビジネスマッチング機会を創出
01/26	第2回ものづくり産業研究会ワーキンググループ	意見交換:技術開発力の維持・強化に向けた取り組み等
02/13	第4回全国組込み産業フォーラム	東北の組込み産業振興団体と各地域の組込み産業振興団体との交流を創出
02/13	第7回けいはんなイノベーション交流会	講演:移転立地での激変体験 ~大阪東部からけいはんなへ~ 講師:日本ニューロン代表取締役 岩本泰一氏
03/09	第3回ものづくり産業研究会ワーキンググループ	意見交換:グローバルサプライチェーンへの対応に向けた取り組み 等
03/15~21	ドイツ訪問団	デュッセルドルフ、ミュンヘン等を訪問し、州政府、研究機関、ドイツ企業と意見交換を実施し、好調なドイツ経済を牽引する製造業の強さの要因などを調査
03/16	第8回けいはんなイノベーション交流会	講演:地球温暖化問題とRITEの取り組み 講師:地球環境産業技術研究機構理事・副所長 吉田秀樹氏
03/24	特別フォーラム「産官学連携グリーンイノベーション ~蓄電池・燃料電池先端技術創出~」	基調講演:次世代のエネルギーシステムを担う蓄電池 講師:京都大学特任教授・京都大学名誉教授 小久見善八氏 京都大学の取り組み紹介 同志社大学の取り組み紹介 けいはんなエコシティの取り組み紹介

## 産業振興委員会

開催日	会合名	内容
2014/04/09	産業振興委員会正副委員長会議	2013年度の活動報告および2014年度の運営方針説明
04/16	科学技術・産業政策委員会、産業振興委員会主催講演会	講演:ものづくり新時代 -大阪の挑戦- 講師:NSV代表(前大阪府特別顧問) 枝條浩氏
07/04	科学技術・産業政策委員会、産業振興委員会 担当副会長・正副委員長会議	意見交換:関西の将来の「ものづくり産業」の検討について
07/15	第7回KISP・ナレッジサロン	議題:ビジネスパートナー探索サービス「Linkers」のご紹介
10/09	第1回ものづくり産業研究会	意見交換:関西製造業の強みを踏まえた「ものづくり」の方向性について 等
10/09	科学技術・産業政策委員会、産業振興委員会主催講演会	講演:製造業をめぐる現状と課題への対応 講師:経済産業省製造産業局長 黒田馬郎氏
10/30	神戸医療産業都市視察会(健康科学ビジネス推進機構と共催)	先端医療センター、神戸低侵襲がん医療センターの見学・講演
11/14	第1回ものづくり産業研究会ワーキンググループ	意見交換:関西の中堅・中小企業の競争力向上策について 等
12/11	第2回ものづくり産業研究会	意見交換:ものづくり拠点実現のための論点と現状認識・課題 等
12/11	科学技術・産業政策委員会、産業振興委員会主催講演会	講演:中堅・中小企業振興の課題と方策 講師:中小企業庁次長 小林利典氏
2015/01/22	KISPサロン・メンバーシップ部会合同開催	視察:大阪電気通信大学「3D造形先端加工センター」
01/26	第2回ものづくり産業研究会ワーキンググループ	意見交換:技術開発力の維持・強化に向けた取り組み等

2015/02/25	メンバーシップ部会・KISPサロン 合同開催	見学:アオキ 講話:アオキ会長 青木豊彦氏
03/09	第3回ものづくり産業研究会 ワーキンググループ	意見交換:グローバルサプライチェーンへの対応に向 けた取り組み 等
03/15~21	ドイツ訪問団	デュッセルドルフ、ミュンヘン等を訪問し、州政府、研 究機関、ドイツ企業と意見交換を実施し、好調なドイ ツ経済を牽引する製造業の強さの要因などを調査

2015/03/18	エネルギー政策に関するパンフレ ット「私たちはこう考える!エネル ギー政策が大事な理由」改訂(「原 子力に関する注目のトピックス②」)	
03/23	省エネ実践セミナー	講演:工場まるごと省エネ対策 講師:NPO法人環境・省エネサポートセンター理事長 野間正幸氏 講演:省エネ推進のための各種補助制度の概要について 講師:三菱UFJリース環境・エネルギー事業部 芝智子氏
03/27	担当副会長・正副委員長懇談会	議題:2015年度委員会活動方針について

## 地球環境・エネルギー委員会

開催日	会合名	内容
2014/04/15	意見書「原子力発電所の一刻も早 い再稼働を求める」公表	【要望先】 自民党高市早苗政務調査会長、細田博之幹事長代 行、世耕弘成内閣官房副長官、経済産業省赤羽一嘉 副大臣、松島みどり副大臣、原子力規制庁池田克彦長 官、内閣府西村康稔副大臣、森英介原子力問題調査 特別委員長 ほか
05/28	地球環境・エネルギー委員会	講演:エネルギー情勢と新しい「エネルギー基本計画」 講師:経済産業省資源エネルギー庁次長 井上宏司氏
08/08	地球環境・エネルギー委員会 エネルギー・環境部会	講演:電力システム改革の進展状況について 講師:資源エネルギー庁電力・ガス事業部政策課電力 改革推進室課長補佐 日置純子氏
09/22	地球環境・エネルギー委員会 正副委員長会議	意見交換:エネルギー政策に関する今後の取り組み について
10/09	地球環境・エネルギー委員会 担当副会長・委員長会議	意見交換:エネルギー政策に関する今後の取り組み について
11/18	意見書「気候変動に関する国際枠 組み構築に対する意見 - COP20 に向けて -」公表	【要望先】 経済産業省三又裕生大臣官房審議官、環境省鈴木正 規事務次官、自民党二階俊博総務会長、高村正彦副 総裁、福田朋美政務調査会長 ほか
11/21	地球環境・エネルギー委員会	講演:エネルギー政策の動向について 講師:経済産業省資源エネルギー庁審議官(エネルギ ー・環境担当) 吉野恭司氏
12/09	東京電力福島第一原子力発電所 視察会	
12/17	意見書「地球温暖化対策税の使途 拡大等に反対する」公表	経団連と連名
12/22	地球環境・エネルギー委員会 エネルギー・環境部会	意見交換:委員会の最近の取り組みと来年度からの 委員会活動のアイデアについて 講演:COP20の総括と今後の経済産業省の取り組み について 講師:経済産業省産業技術環境局環境政策課地球環 境対策室長 田尻貴裕氏
2015/01/22	地球環境・エネルギー委員会 担当副会長・委員長会議	意見交換:エネルギー政策に関する今年度および来 年度の取り組みについて
02/02	地球環境・エネルギー委員会 正副委員長会議	意見交換:エネルギー政策に関する今年度および来 年度の取り組みについて
02/10,17,26	要望活動「自治体地球温暖化対策条 例の事業者負担軽減についての意見」	【要望先】 大阪府02/26、京都府・京都市02/10、兵庫県02/17
02/17	地球環境・エネルギー委員会 エネルギー・環境部会	講演:エネルギーミックス構築に関する動向と分析 講師:公益財団法人地球環境産業技術研究機構(RITE) システム研究グループグループリーダー・主席研 究員 秋元圭吾氏 意見交換:委員会活動に関する意見交換および懇談
03/18	シンポジウム「原子力の将来を考 える ~高浜原子力発電所(3,4号 機)の安全審査合格を受けて~」	①基調講演 講演:原子力問題の現在 講師:21世紀政策研究所研究主幹・一般財団法人ア ジア太平洋研究所(APIR)副所長 澤昭裕氏 講演:原子力規制への信頼とリスクの適切な管理 講師:東京大学大学院工学系研究科原子力専攻教授 山口彰氏 講演:高レベル放射性廃棄物の処分現状と今後 講師:原子力発電環境整備機構専務理事 西塔雅彦氏 ②パネルディスカッション 講演:原子力施設稼働における地元合意形成のあり 方について 講師:NPO法人国際環境経済研究所理事・主席研究 員 竹内純子氏 ディスカッション:原子力の将来を考える コーディネーター: 21世紀政策研究所研究主幹・一般財団法人ア ジア太平洋研究所(APIR)副所長 澤昭裕氏 パネリスト:東京大学大学院工学系研究科原子力専 攻教授山口彰氏、原子力発電環境整備機構専 務理事西塔雅彦氏、NPO法人国際環境経済研 究所理事・主席研究員 竹内純子氏

## 国土・広域基盤委員会

開催日	会合名	内容
2014/05/27	第4回ALL KANSAI「食」輸出セ ミナー&海外出展商談会	【セミナー】 ①「タイにおける日本食市場最新状況」 Daisho(Thailand) Co.,Ltd ②「マカオにおける日本食市場最新情報」 日美食品貿易 ③「マレーシアにおける日本食市場最新情報」 日本食レストラン「勘八」 ④「ドバイ食品市場動向及びジェトロ商談会のご案内」 日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部 ⑤「関西フードエクスポート&ブランディング協議会 について」 関西フードエクスポート&ブランディング協議会 【輸出トータル相談会&各国商談会】
07/14	国土政策・企業防災検討チーム 第1回会合	東京一極集中の弊害と是正に向けた総合的な対策に ついて
07/18	リニア中央新幹線全線同時開業 推進協議会設立総会、推進大会	
07/25	関西国際空港全体構想促進協議 会総会	議案:規約改正、平成25年度事業報告および収支決 算報告、平成26年度事業計画および収支予算
08/06	国土政策・地域防災検討チーム 第2回会合	意見書骨子(案)について
08/22	国土政策・地域防災検討チーム 第3回会合	意見書骨子(案)について
09/04	関西国際空港全体構想促進協議 会要望活動	【要望先】 太田昭宏国土交通大臣、財務省田中一穂主計局長
09/12	国土政策・地域防災検討チーム 第4回会合	意見書骨子(案)について
09/17	国土・広域基盤委員会	意見交換:「次期国土形成計画の策定に望む」(案)に ついて
09/19	国際物流戦略チーム第21回幹事会	報告・審議: 国際物流戦略チームを取り巻く最近の動きについて、 阪神港利用促進プロジェクトおよび関西物流ニュー ビジネスモデルについて、国際物流戦略チーム名義の 使用許可取扱要領の制定について
09/19 ~10/01	第2回ALL関西フェスティバル in クアラルンプール	鮮魚、野菜、高級フルーツなどの販売およびたこ焼き、 ラーメン、いなり寿司の美濃販売と、関西文化を紹介 するイベント等による観光PR
09/29	シンポジウム「関西の総合ネット ワーク形成の必要性和高速道路ミ ッシングリンクの解消」	基調講演:ネットワークが都市を変える 講師:京都大学経営管理大学院教授 小林潔司氏 パネルディスカッション: 関西の総合ネットワーク形成をめざして コーディネーター: 京都大学経営管理大学院教授 小林潔司氏 パネリスト:新関西国際空港社長兼CEO(国土・広域 基盤委員会物流担当委員長) 安藤圭一氏、近 畿地方整備局長 森昌文氏、日本政策投資銀行 常務執行役員関西支店長 福田健吉氏、日通・ パナソニックロジスティクス社長 藤井宏英氏
10/09	意見書「次期国土形成計画の策定 に望む」公表、要望	【要望先】 世耕弘成内閣官房副長官、西村明宏国土交通副大 臣、自民党福田朋美政務調査会長
11/07	国土政策・地域防災検討チーム 第5回会合	次期国土形成計画策定に向けた国の検討状況 ほか
11/13	FLY KIX!関西国際空港利用促進 の会	
11/18	国土・広域基盤委員会講演会	講演:「国土のグランドデザイン2050」と新しい国土 形成計画の策定 講師:国土交通省国土政策局長 本東信氏
12/01	国土政策・地域防災検討チーム 第6回会合	複眼型スーパー・メガリジョン、関西の位置づけ・役 割ほか

2014/12/12	国土政策・地域防災検討チーム第7回会合	新たな産業における雇用創出、地域活性化のためのまちづくり ほか
12/25	国土政策・地域防災検討チーム第8回会合	意見書骨子(案)について
2015/01/19	国土・広域基盤委員会	意見交換:「国土の新たな発展に向けて」骨子(案)について
01/23	「阪神港利用促進プロジェクト」選定委員会	応募された事業の評価・選定
02/02	国際物流戦略チーム第22回幹事会	報告・意見交換: 国際物流戦略チームを取り巻く最近の動き・取り組み状況について、阪神港利用促進プロジェクトの選定結果について、国際物流シンポジウムの開催について
02/03~12	ALL関西フェスティバル in シンガポール	鮮魚、野菜、高級フルーツなどの販売およびたこ焼き、ラーメン、いなり寿司の実演販売と、関西文化を紹介するイベント等による観光PR
02/12	「淀川左岸線延伸部の早期実現にかかる要望」公表、要望	【要望先】 北川イッセイ国土交通副大臣、徳山日出男技監、深澤淳志道路局長
02/13	国土政策・地域防災検討チーム第9回会合	意見書(案)について
02/17	国土・広域基盤委員会	意見交換:「国土の新たな発展に向けて」(案)について
02/19	企業防災セミナー	講演:南海トラフ地震を見据えた事業継続計画 ～地域防災に貢献する企業防災のあり方～ 講師:神戸大学社会科学系教育研究特命准教授 紅谷昇平氏 講演:東日本大震災の経験を踏まえた企業防災と地域との関係性 講師:東北経済産業局総務企画部企画室長 遠藤憲子氏
02/23	関空物流ニュービジネスモデル評価委員会	応募された事業の評価・認定
03/13	国土・広域基盤委員会 担当副会長・正副委員長本人打合せ会	議題:国土・広域基盤委員会2014年度活動報告 国土・広域基盤委員会2015年度運営方針(案)について
03/18	国際物流シンポジウム2015 「大阪湾岸元氣宣言! 海・空・陸の総力で日本のリーディングゾーンへ」	①基調講演 講演:世界のコンテナ港湾が抱える課題と挑戦 講師:京都大学経営管理大学院教授 古市正彦氏 ②パネルディスカッション テーマ:大阪湾岸元氣宣言! 海・空・陸の総力で日本のリーディングゾーンへ コーディネーター: 神戸大学名誉教授・国際物流戦略チーム幹事会 座長 黒田勝彦氏 パネラー:神戸大学大学院教授 竹林幹雄氏、関西外国語大学教授 宮下園生氏、京都経済同友会理事 上村多恵子氏、阪神国際港湾社長 川端芳文氏
03/18	国際物流戦略チーム第11回本部会合	報告・意見交換: 国際物流戦略チームを取り巻く最近の動きと取り組み状況について、阪神港利用促進プロジェクトおよび関空物流ニュービジネスモデルについて
03/19	意見書「国土の新たな発展に向けて」公表	【要望先】 石破茂地方創生担当大臣、世耕弘成内閣官房副長官、自民党二階俊博総務会長、福田朋美政務調査会長 ほか

2014/06/02	都市創造・文化観光委員会講演会	講演:訪日外国人旅行者2,000万人に向けた今後の取り組みと関西への期待 講師:国土交通省観光庁審議官 篠原康弘氏
06/02	都市創造・文化観光委員会担当副会長・正副委員長・専門委員長会議	意見交換:関西広域観光戦略の策定、IR(統合型リゾート)等について
06/06	関西デジタルアーカイブ構想研究会第10回事業戦略部会	意見交換:ビジネスモデルの検討について
06/06	第2回関西デジタルアーカイブ構想研究会	意見交換:2014年度の活動方針について
06/11	都市再生・特区専門委員会	2014年度委員会活動方針について(意見交換) 講演:今後の大阪の都市再生 エグゼクティブに、そしてインバートイプに 講師:大阪市都市計画局長 川田均氏
07/17	第3回広域観光研究会	意見交換: ①関西シンボルマークについて(報告) ②関西広域観光の今後の進め方について ③観光振興に向けた関西全体での取り組みについて
07/17	第11回西日本広域観光ルート検討会	意見交換:中国における西日本広域観光ルート事業の具体策
08/01	広域観光研究会関西Free Wi-Fiワーキンググループ	意見交換: ①WGの開催趣旨について ②国の動向について ③関西Wi-Fiの現状とゴールイメージについて ④ゴールイメージに向けて検討すべき項目について ⑤自治体の取り組みの現状と目標について(京都府、大阪府、兵庫県) ⑥今後の進め方について
08/19	2014年度リージョン・コアまちづくり活動に関する検討会ワーキンググループ	主査:京都府立大学公共政策学部教授 青山公三氏 アドバイザー:地域・交通計画研究所所長 齋藤道雄氏 1.2014年度の検討会・セミナー及びワーキングの方針について 2.次年度以降の検討会テーマ設定に向けた大阪の都市再生・まちづくりの課題 講演:大阪府・大阪市防災計画の現状と課題 講師:地域・交通計画研究所所長 齋藤道雄氏 3.意見交換
08/21	第4回広域観光研究会関西のブランディングワーキンググループ	意見交換: ①シンボルマークの使用規定について ②シンボルマークの活用について(依頼) など
08/26	第2回光のまちづくり企画推進委員会	委員長:大阪府立大学教授 橋爪紳也氏 光のまちづくり2020構想における新たなアクションプランについて など
08/29	関西デジタルアーカイブ構想研究会第11回事業戦略部会	意見交換:デジタルアーカイブのインターネット流通によるビジネス展開について
09/09	第4回広域観光研究会	意見交換: ①関西広域観光戦略骨子(案)について ②「はなやか関西」シンボルマーク プロモーション計画について ③外国人観光客向け無料Wi-Fi整備WGの活動報告 ④関西を紹介するテレビ番組の海外放送の進捗状況
09/18	関西元氣文化圏推進協議会幹事会	意見交換: ①2020年東京オリンピックに向けた文化庁の取り組みについて ②2013年度の活動報告について ③2014年度の事業計画について など
09/24~28	トラベルマート2014/ツーリズムEXPOジャパン2014への出展	西日本広域観光ルート検討会の事業としてブース出展 訪日外国人旅行者を中部以西の西日本に誘致するため「造成した「エメラルドルート」および西日本の広域エリアの観光魅力をPR
09/26	関西デジタルアーカイブ構想研究会第12回事業戦略部会	意見交換:デジタルアーカイブのインターネット流通によるビジネス展開について
09/30	第1回リージョン・コアまちづくり活動に関する検討会	主査:京都府立大学公共政策学部教授 青山公三氏 第1部:セミナー 1.今年度の検討会活動について 2.御堂筋沿道の建築誘導について[大阪市都市計画局] 3.御堂筋緩速車線活用に向けて[大阪市建設局] 4.御堂筋のまちづくりについて[御堂筋まちづくりネットワーク] 5.次回検討会及びエリアマネジメントセミナーについて 第2部:現地視察
10/07	都市再生・特区専門委員会講演会	講演:多極ネットワーク型コンパクトシティ 講師:国土交通省都市局都市政策課都市政策企画官 齋藤良太氏
10/07	都市再生・特区専門委員会ワーキンググループ	講演および講師との意見交換 講演:最近の大都市政策の動向 講師:国土交通省都市局都市政策課都市政策企画官 齋藤良太氏

## ■ 都市創造・文化観光委員会(都市再生・特区専門委員会)

開催日	会合名	内容
2014/04/11	第3回広域観光研究会関西のブランディングワーキンググループ	意見交換: ①シンボルマーク、キャッチコピー案のプレゼンテーション ②提案についての質疑およびメンバー間の意見交換 など
04/18	関西デジタルアーカイブ構想研究会第9回事業戦略部会	意見交換:けいはんな情報通信フェア2014について
04/26	ナレッジ開業1周年企画 けいはんな&平城宮跡PRイベント「大人のプチトリップなら奈良NARA」	①海龍王寺トークショー ②海外向けフォトサイト「WABISABI NARA」公開 ③イメージファインダー「奈良けいはんな500景」体験
05/27	第2回広域観光研究会	意見交換: ①2014年度の活動、関西広域観光戦略について ②関西のブランディングワーキンググループの活動報告 など
05/30	第10回西日本広域観光ルート検討会	意見交換:2014年度事業について など

2014/10/09	インバウンド向け統一交通バス創設に向けた懇談会	意見交換:関西ワンプスの創設について
10/16	2014年度リージョン・コアまちづくり活動に関する検討会ワーキンググループ	主査:京都府立大学公共政策学部教授 青山公三氏 アドバイザー:地域・交通計画研究所所長 斎藤道雄氏
10/17~19	けいはんな情報通信フェア2014 @ナレッジキャピタル	200インチ多視点裸眼立体映像「南都七大寺・大安寺」イメージファインダー「奈良けいはんな千景」公開
10/17	「けいはんな情報通信フェア2014 @ナレッジキャピタル」関係者向けイベント	開催内容: ①関西デジタルアーカイブ構想研究会での取り組みの紹介(セミナー・対談) ②200インチ多視点裸眼立体映像コンテンツの上映 ③イメージファインダーコンテンツのデモンストレーション ④懇親会
10/18	秋はまるごと奈良 @ナレッジキャピタル	①トークショー(海龍王寺・大安寺・奈良県立大) ②ゆるきやらグリーティング、天平衣装体験
10/22	第5回広域観光研究会	意見交換: ①関西広域観光戦略(案)についての意見交換 ②訪日外国人旅行者向け無料Wi-Fi、交通バスに関する取り組み、関西を紹介するテレビ番組の海外放送の進捗状況等の報告
10/27	都市再生・特区専門委員会ワーキンググループ	報告および意見交換 ○都心戦略の策定について ○2014年度(第53回)関西財界セミナーについて
10/31	関西デジタルアーカイブ構想研究会第13回事業戦略部会	意見交換:サイト「WABISABI NARA」を活用した事業スキームについて
11/05	PMDA関西支部 開設1周年記念シンポジウム - 薬事戦略相談等の活用による革新的医療技術の実用化促進に向けて -	講師:独立行政法人医薬品医療機器総合機構関西支部相談課長 平田雅一氏、独立行政法人医薬品医療機器総合機構関西支部調査課長 坂口昌吉氏、独立行政法人医薬品医療機器総合機構創薬支援戦略室創薬支援戦略課長 陰山卓哉氏、大阪大学大学院医学系研究科健康スポーツ科学(スポーツ医学)教授 中田研氏、京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科講師 平野滋氏、ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング事業部事業課長 相羽敬代氏、日本製薬工業協会薬事委員会委員長 桑原雅明氏
11/13	歴史街道関西講演会 (歴史街道推進協議会、関西広域連合と共催)	テーマ:世界遺産で知る日本の姿 講演:関西から日本の歴史を問いただす 講師:国際日本文化研究センター副所長 井上章一氏 能楽ミニ講座:世界無形文化遺産「能」に触れる 講師:観世流能楽師・山本能楽堂代表理事 山本章弘氏 ディスカッション:日本の宝物に触れる、伝える、創造する コーディネーター:文化庁文化芸術創造都市振興室長・同志社大学教授 佐々木雅幸氏 パネリスト:観世流能楽師・山本能楽堂代表理事 山本章弘氏、浪曲師 春野恵子氏、詩人 上田假奈代氏
12/01	都市創造・文化観光委員会	審議:関西広域観光戦略(案)
12/11	歴史街道東京講演会 (歴史街道推進協議会と共催)	テーマ:京で味わう“おもてなし”のこころ イントロダクション:現地で触れる日本の文化 講師:歴史街道推進協議会 松川洋氏 講演:京の老舗が伝える“おもてなし”の形 講師:京都工芸繊維大学教授 久保雅義氏 講演:女将が語る“おもてなし” 講師:祇園東「お茶屋 富菊」女将 富森れい子氏 パネルトーク:残すもの、変えるもの、伝えるもの ~日本の真髄を京都で体感する~ コーディネーター: 京都工芸繊維大学教授 久保雅義氏 パネリスト:祇園東「お茶屋 富菊」女将 富森れい子氏、華道末生流笹岡家元 笹岡隆甫氏
12/12	関西デジタルアーカイブ構想研究会第14回事業戦略部会	意見交換:NPO法人の設立について
12/19	第12回西日本広域観光ルート検討会	意見交換:2014年度事業の報告、2015年度事業等について など
12/24	都市再生・特区専門委員会ワーキンググループ	報告および意見交換 ○都心戦略の策定について ○2014年度(第53回)関西財界セミナーについて ○第6回大阪駅周辺地域部会の結果概要について
12/25	2014年度リージョン・コアまちづくり活動に関する検討会ワーキンググループ	主査:京都府立大学公共政策学部教授 青山公三氏 アドバイザー:地域・交通計画研究所所長 斎藤道雄氏
2015/01/16	広域観光研究会関西ワンプスワーキンググループ	意見交換: ①WGの開催趣旨について ②今後の進め方について など
02/03	「関西広域観光戦略」公表	

2015/02/23	第2回リージョン・コアまちづくり活動に関する検討会	主査:京都府立大学公共政策学部教授 青山公三氏 第1部:セミナー 1.OBPのまちづくりについて[大阪ビジネスパーク開発協議会] 2.大阪城公園パークマネジメントについて[大阪市経済戦略局観光部] 第2部:現地視察
02/23	第13回西日本広域観光ルート検討会	意見交換:2015年度事業等について など
02/27	関西デジタルアーカイブ構想研究会第15回事業戦略部会	意見交換:2015年度の活動の方向性について
03/06	2015年光の国際年関連フォーラム 光によるまちづくりと都市のブランディング	セッション1:光によるまちづくりと都市のブランディング ファシリテーター:水都大阪パートナーズ 佐井秀樹氏 パネラー:LUCI事務局長 アレクサンドル・コロソニ氏、光のまちづくり推進委員会委員長 橋爪紳也氏、フランス政府対外貿易顧問委員会副会長 マニグリエ・真矢氏、ぼんぼり光環境計画角館政英氏 セッション2:光の活用事例紹介 フランス観光開発機構在日代表 フレデリック・メイエル氏、パナソニック 豊留孝治氏、東芝ライテック 森山殿與氏、千島土地 芝川能一氏
03/12	広域観光研究会関西Free Wi-Fiワーキンググループ	○関西広域観光戦略について ○国の取り組み状況 ○今後の進め方 など
03/16	都市再生・特区専門委員会ワーキンググループ	報告および意見交換 ○都心戦略の策定について など
03/20	広域観光研究会関西ワンプスワーキンググループ	意見交換:インバウンド向け統一交通バスの商品設計について
03/20	医と健康フォーラム2015関西シンポジウム	テーマ:健康社会を支える医と産業の新しい連携 ~関西から次世代の産業創造をめざして~ 講師:第29回日本医学会総会2015関西会頭 井村裕夫氏、アメリカ国立衛生研究所主任研究員 小林久隆氏、内閣府内閣総理大臣補佐官 和泉洋人氏、大阪大学医学系研究科教授 西田幸二氏、神戸大学大学院工学部工学研究科長工学部長 小川真人氏、大阪市立大学大学院医学研究科研究科長兼学部長教授 荒川哲男氏、塩野義製薬代表取締役社長 手代木功氏、関西広域連合連合長 井戸敏三氏
03/23	エリアマネジメントセミナー	基調講演: 都市再生のためのエリアマネジメントの取り組み 講師:国土交通省都市局まちづくり推進課長 天河宏文氏 京阪神における取り組み報告 大阪市都市計画課 京都市歩くまち京都市推進室 水都大阪パートナーズ 大阪ビジネスパーク開発協議会 旧居留地連絡協議会 パネルディスカッション 司会:京都府立大学公共政策学部教授 青山公三氏

## 国際委員会

開催日	会合名	内容
2014/04/16	アジアビジネス研究会第6回会合	
04/17	ホーチミン市掘野産業政策研究会との懇談	
04/18	メキシコ・パハ・カリフォルニア州政府ペドロ・デルカド貿易・投資局長との懇談	
04/22	国際講演会	講演:米国の政治・経済の展望と今後の日米関係 講師:フォーバー・アソシエイツ理事長 ロバート・フォーバー氏
04/22	フォーバー・アソシエイツフォーバー理事長との昼食懇談会	
04/23	アジアビジネス研究会都市防災分科会	アジアに提案できる内容の検討
05/08	関経連インド経済調査団報告会	講演:インドビジネスの魅力 講師:在大阪・神戸インド総領事 アシーム・マハジャン氏 報告:関経連インド経済調査団派遣結果報告
05/09	三輪昭 外務省特命全権大使(関西担当)・政府代表表敬	

2014/05/13	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2014」第1回事前研修	講師:公益財団法人21世紀職業財団関西事務所長 佐野由美氏、公益財団法人21世紀職業財団客員講師 平山智一氏
05/16	アジアビジネス研究会都市防災分科会	アジアに提案できる内容の検討
05/23	セレクトUSA対米投資セミナー	①講演:対米投資の現状と展望 講師:国際投資スペシャリスト カイダ・アッカーマン氏 日本貿易振興機構(ジェトロ) 山田良平氏 ②対米投資の経験 ③投資先の選定に必要な情報とは? ④米国の会社法、税法について ⑤米国投資ビザについて
05/24	ティン・ウー・ルイン ミャンマー外務副大臣との懇談	
05/26	りそなアジア・オセアニア財団セミナー「変貌するアジアのビジネス環境」	講演:日本企業のチャンスとリスク 講師:日本貿易振興機構(ジェトロ)海外調査部アジア大洋州課長 若松勇氏 講演:コマツのモノづくり 講師:コマツ会長 野路園夫氏
05/28	アジアビジネス研究会都市防災分科会	アジアに提案できる内容の検討
06/02	三輪昭 外務省特命全権大使(関西担当)・政府代表表敬	
06/09	インドセミナー ～インド政治経済状況及び投資環境について～	講師:国際協力銀行(JBIC)ニューデリー駐在員事務所首席駐在員 大矢伸氏
06/09	国際講演会	講演:サウジアラビアの政治、経済及び日本とサウジアラビアの関係について 講師:駐サウジアラビア日本国大使 小寺次郎氏
06/10	アジアビジネス研究会都市防災分科会	アジアに提案できる内容の検討
06/11	メキシコセミナー ～メキシコ政治経済状況及び投資環境について～	講師:国際協力銀行(JBIC)メキシコシティ駐在員事務所首席駐在員 佐々木聡氏
06/12	イー・イー・トゥエ ミャンマー国家計画・経済開発省投資企業管理局局長代理との懇談	
06/13	トーゴビジネスセミナー	テーマ: ・インフラストラクチャー(住居、ホテル、橋、道路、鉄道等) ・農業、アグリビジネス、鉱山開発 ・エネルギー(太陽光発電システム等による再生可能エネルギーの促進) ・トーゴの自由貿易地域により得られる機会について
06/16	ウィチット タイ総領事表敬	
06/17	宋耀明 中国商務部アジア司副司長表敬	
06/20	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2014」第2回事前研修	講師:同志社大学グローバル・コミュニケーション学部准教授 中村艶子氏
06/20	「女性活躍推進セミナー ～女性トップが企業で活躍するために～」および懇談会	①女性活躍推進セミナー 講師:同志社大学政策学部教授 川口章氏、西日本電信電話三重支店長 横山桂子氏 ②懇談会
07/02	ティーン ベトナム総領事表敬	
07/03	ミャンマー・ティラワSEZセミナー	講演:ミャンマーのビジネス・投資環境 講師:日本貿易振興機構(ジェトロ)海外調査部アジア大洋州課 水谷俊博氏 講演:ティラワ経済特別区Class A開発プロジェクト概要 講師:MJティラワ・デベロップメント社(MJTD)社長 梁井崇史氏 講演:SEZ法細則、ワンストップサービスセンターについて 講師:日本貿易振興機構(ジェトロ)ヤンゴン事務所アドバイザー 田原隆秀氏
07/09	シンガポールビジネスセミナー大阪	講演:シンガポールで活躍する日本人アントレプレナーから見たシンガポールの魅力 講師:Nihon Asist Singapore Pte Ltd.取締役 関泰二氏 講演:エネルギーから見るシンガポールとASEANの姿 講師:シンガポール・エネルギー市場局エネルギー計画・開発部ディレクター ジェームス・ゴー氏 講演:シンガポール航空のプロダクトとサービスについて 講師:シンガポール航空西日本地区旅客営業部部長 木原哲夫氏 講演:日本の食からみる、シンガポール及びASEAN市場 講師:Oishii JAPAN実行委員会ディレクター 西田滋直氏

2014/07/09	アジアビジネス研究会第7回会合	
07/10	ケネディ駐日米国大使歓迎レセプション	
07/10	ケネディ駐日米国大使と米国派遣プログラム2014研修生との懇談会	
07/10	国際講演会(ベトナムの今を知る・事業円滑の鍵とは)・個別相談会	講演:最新のベトナム事情 講師:I.B.C.Vietnam Co., Ltd会長 市川匡四郎氏
07/11	垂外務省大臣官房総務課長との昼食懇談会	
07/13～20	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2014」現地研修	
07/24	国際講演会(政府の国際展開戦略・メガFTA時代の到来と企業の対応)	講演:海外市場獲得のための戦略的取り組みについて 講師:経済産業省通商政策局国際経済課長 藤本武士氏 講演:メガFTA時代における企業の対応 講師:みずほ総合研究所政策調査部上席主任研究員 菅原淳一氏
07/25	木山JICA理事との懇談会	円借款事業におけるLCC導入の可能性について
08/07	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2014」第1回事後研修	講師:同志社大学グローバル・コミュニケーション学部准教授 中村艶子氏
08/11	ASEAN Project 2014 Introduction to ASEAN; Society, Economy and Politics Student Presentation Program	
08/18～20	関経連上海訪問団	【主な面談先】 顧軍 上海市商務委員会副主任、朱民 中国(上海)自由貿易試験区管理委員会副主任、陳鳴波 上海市臨海地区開発建設管理委員会党組書記・常務副主任、上海市経済団体連合会、上海日本商工クラブ、三菱東京UFJ銀行(中国)有限公司 【企業訪問・視察等】臨港産業開発区
08/25	ビン ベトナム総領事表敬	
08/25	グリーンバーグ 米国総領事表敬	
08/25	第12回アジアビジネススクール(ABS)	
09/01	第60回関経連インターナショナル・クラブ(KIC)	講演:「ワールドマスターズゲームズを関西活性化の起爆剤に」 講師:神戸大学大学院人間発達環境学研究所教授 長ヶ原誠氏
09/09	「東アジアにおけるFTA活用と輸出競争力への影響」セミナー	講演:アジアのFTA動向と見通し ～AEC、ASEAN+1、RCEP～ 講師:日本貿易振興機構(ジェトロ)シンガポール事務所次長(調査担当) 椎野幸平氏 講演:東アジアのFTAの関税削減効果と輸出競争力への影響 講師:国際貿易投資研究所研究主幹 高橋俊樹氏 講演:タイのACFTAにおける関税削減効果と運用状況 講師:国際貿易投資研究所主任研究員 吉岡武臣氏
09/12	インドグジャラート州政府投資セミナー in 大阪	講演:グジャラート州における投資の機会 講師:グジャラート州産業長官 カマル・ダヤニ氏
09/14～20	関経連フィリピン・マレーシア経済調査団	【主な面談先】 (フィリピン)中尾アジア開発銀行総裁、クリストバル貿易産業省次官ほか通商・環境・防災関係省庁幹部、フィリピン商工会議所、石川在フィリピン大使、フィリピン日本人商工会議所 (マレーシア)レバック国際通商産業省事務次官、イスカンダル地域開発庁、ハラル産業開発公社、宮川在マレーシア大使、マレーシア日本人商工会議所 【企業訪問・視察等】 (フィリピン)アヤラ社、アヤラミュージアム (マレーシア)パナソニックシステムネットワークスマレーシア社、「ALL 関西フェスティバル in クアラ Lumpur」
09/17	中国ビジネスセミナー ～初心者のための中国マーケティング戦略とリスクマネジメント～	講演:初心者のための中国マーケティング戦略 講師:スバイダー・イニシアティブ代表取締役 森辺一樹氏 講演:中国ビジネスにおけるリスクマネジメント 講師:天津博納投資顧問有限公司財務・税務顧問 遠藤友紀雄氏
09/22	グスタス リトアニア経済大臣表敬	
09/22	メキシコ・バハ・カリフォルニア州政府マルティネス経済開発省副長官表敬	
09/24	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2014」第2回事後研修	講師:同志社大学グローバル・コミュニケーション学部准教授 中村艶子氏

2014/09/25	りそなアジア・オセアニア財団セミナー「成長著しいインドの課題と展望」	講演: エーザイのインド戦略 ~この10年を振り返って~ 講師: エーザイ代表執行役 土屋裕氏 講演: 日印パートナーシップの更なる深化に向けて 講師: 駐日インド大使 ディーバ・ゴパラン・ワドワ閣下、在大阪・神戸インド総領事 アシーム・マハジャン氏
09/29	講演会	講演: 安倍首相のラテンアメリカ・カリブ諸国歴訪に同行して - 訪問の成果とわが国への期待 - 講師: 外務省前中南米局長 山田彰氏
10/01	アジアビジネス研究会第8回会合	
10/01	中国ビジネスセミナー ~中国ビューティー産業編~	講演: 中国ビューティー市場 ~森(市場)を見て、ホ(消費者)を見る~ 講師: プレムス代表取締役 沖野真紀氏 講演: 進出企業事例 講師: タカラベルモント理美容グローバル営業マネージャー 新畑大介氏
10/02	関経連オーストラリア・ニュージーランド使節団事前勉強会・渡航説明会	講演: 総理オセアニア訪問、豪・NZ概況 講師: 経済産業省通商政策局アジア大洋州課長 春日原大樹氏 講演: 関経連オーストラリアご訪問に向けて 講師: 在オーストラリア大使館首席公使 トム・コナー氏、在大阪オーストラリア総領事 キャサリン・テイラー氏
10/03	デジャン 駐日アルゼンチン大使表敬	
10/03	「マレーシアにおけるビジネス機会」セミナー	
10/06	国際委員会	審議: アジアビジネス研究会最終報告案 報告: ・上期事業のご説明(上海訪問団、フィリピン・マレーシア経済調査団ほか) ・下期事業のご説明(豪州・NZ使節団、ミャンマー・カンボジア使節団派遣概要ほか)
10/07	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2014」研修報告会	講師: 同志社大学グローバル・コミュニケーション学部准教授 中村艶子氏
10/07	バン・カンボジア王国商務省長官との懇談	
10/11	フック ベトナム副首相との懇談・歓迎昼食会	
10/17	中国ビジネスセミナー ~環境保護・省エネ産業編~	講演: 中国における環境保護・省エネ産業のビジネスチャンスについて 講師: 日本貿易振興機構(ジェトロ)海外調査部中国北アジア課課長代理 清水顕司氏 講演: 中国環境関連市場への参入方法について 講師: 日本テビアテビア総合研究所副所長 胡俊杰氏 講演: 進出企業事例 講師: ナガオカ社長 三村等氏
10/18~25	関経連オーストラリア・ニュージーランド使節団	【主な面談先】 (オーストラリア) ロブ貿易・投資大臣、ビショップ外務大臣、ライアンビクトリア州副首相、ドイル・メルボルン市長、秋元駐オーストラリア大使、羽田在メルボルン総領事、メルボルン日本商工会議所、ビクトリア商工会議所 (ニュージーランド) キー首相、グロウサー貿易大臣、ジョン・ウェルズ卿(ワールドマスターズゲームズ2017実施会社社長)、野川駐ニュージーランド大使、稲留在オークランド総領事、オークランド商工会議所 【企業訪問・視察等】 ロイヤル・チルドレンズ・ホスピタル
10/21	ミャンマー日本人材開発センター研修生との懇談	
11/07~21	第35回関経連アセアン経営研修	
11/10	ドイル メルボルン市長表敬	
11/10	アジア開発銀行 アジア経済見通しセミナー	講演: アジア経済見通し2014年改訂版: アジア太平洋地域の経済見通し 講師: アジア開発銀行アシスタント・チーフ・エコノミスト ジョセフ・アーネスト・ズベグリッチ Jr.氏 講演: ミャンマーおよびカンボジアの経済成長に向けた主要な開発課題 講師: アジア開発銀行アシスタント・チーフ・エコノミスト シンヨン・パーク氏
11/11	関経連フィリピン・マレーシア経済調査団報告会	講演: 環境、防災領域における関西への期待 講師: 在大阪フィリピン総領事館領事 ロムロ V. マンラビック氏、マレーシア投資開発庁大阪事務所 ザヒルウ イジャク氏 報告: 関経連フィリピン・マレーシア経済調査団派遣結果について

2014/11/25	時局・時事講演会	講演: ケニアを中心とする東アフリカ諸国の経済と消費市場の動向 講師: 日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部主幹(前ナイロビ事務所所長) 小松崎宏之氏 講演: 関西経済動向と構造変化 講師: 日本銀行理事・大阪支店長 宮野谷篤氏
11/25	アジアビジネス研究会活動方針会議	議題: ・フィリピン・マレーシア経済調査団の結果報告(環境・防災テーマにおける情報共有とフォローアップ対策について) ・今後の活動方針の意見交換(カードのメンテナンス方法、特定テーマのミッション団派遣について)
11/25	インド アンドラ・ブラデッシュ州首相ミッション団との懇談会	
11/26,27	EU インスティテュート 関西 Two-Day シンポジウム	講演: CSR・腐敗防止における官民協力 講師: 欧州手工業・中小企業連合会企業・渉外・法務担当部長 ルーク・ヘンドリクス氏、国連グローバルコンパクト・ジャパン理事、元国連広報センター所長 野村彰男氏 ほか 講演: 日EU・EPA交渉におけるCSRと官民協力 講師: 外務省経済局国際経済課長 片平聡氏、欧州経済社会委員会雇用者グループ イヴ・バーレンドソン氏 ほか
12/02	ダナ 駐日フランス大使表敬	
12/04	バリントン 駐日アイルランド大使表敬	
12/05	ベトナム最新情報セミナー	講演: ベトナムの現状と課題 講師: 在大阪ベトナム総領事 チャン・ドック・ビン氏 講演: 海外進出に対する近畿経済産業局の具体的な支援の取り組み 講師: 経済産業省近畿経済産業局通商国際事業課長 細川洋一氏 講演: ベトナム進出事例 講師: 共英製鋼取締役専務執行役員海外事業部担当 深田信之氏、ユウキ産業社長 竹内広和氏 講演: ベトナム展開のツボ 講師: 日越ビジネス支援センター会長 戸田一雄氏 講演: ベトナム人から見た日本人及び日系企業について 講師: 日越ビジネス支援センターハノイ事務所長 ゲン・ティ・フォン・ザン氏
12/11	ホーチミン国家政治学院指導者候補者研修生との懇談	
12/15	クラグストン 駐日カナダ大使表敬	
12/16	中国ビジネスセミナー	講演: 上海自由貿易試験区は中国ビジネスをどう変えるか ~試験区を活用した中国事業構築 講師: 三菱東京UFJ銀行(中国)有限公司中国ビジネスソリューション室長 ジェームズ西島氏
12/17	山田JICA審議役との懇談会	講演: アジアにおけるインフラ整備とPPPスキームの活用 - 現状・課題、JICAの活動、経済界への期待 - 講師: 国際協力機構(JICA) 審議役 山田順一氏
12/18	海外投資セミナー(大阪)	講演: 「2014年度海外事業展開調査」結果報告 講師: 国際協力銀行業務企画調査課長 柳引智雄氏 講演: 今後のASEANの可能性と現地日系企業の事業展開 ~メコン圏での生産分業を中心に~ 講師: 日本総合研究所総合研究部門シニアエキスパート 坂東達郎氏
2015/01/08	2015年新春セミナー「世界の成長センター・アジア ~その成長をどう取り込むのか~」	【第1部】 講演: アジアNo.1のスーパー・リージョナル・リテラーへ ~地域に根差し顧客満足業を成し遂げるために~ 講師: イオン執行役中国事業最高経営責任者 羽生有希氏 【第2部】 講演: 躍進するアジア(中国)と日本経済のこれから ~変貌を遂げる巨大市場・中国とどう向き合うのか~ 講師: 前中華人民共和国駐館特命全権大使・前伊藤忠商事会長 丹羽宇一郎氏
01/19	ゴベル インドネシア貿易大臣との懇談	
01/21	ABAC/APEC2014大阪報告会	講師: ABAC日本委員 駒村義範氏(小松製作所特別顧問)、ABAC日本委員 亀崎英敏氏(三菱商事常勤顧問)、ABAC日本委員 鈴木裕之氏(野村ホールディングス取締役)、外務省経済局審議官 佐藤達夫氏、経済産業省通商政策局通商交渉官 坂本敏幸氏
01/22	トゥオン・ホーチミン市党委員会副書記との懇談	
01/28	フォン 香港貿易発展局総裁表敬	

2015/02/04	米エコノミストが見るアベノミクス	講師:オリエンタル・エコノミストレポート編集長 リチャード・カツツ氏
02/06	アジアの日系工業団地説明会&個別相談会	
02/09	関経連ミャンマー・カンボジア使節団事前勉強会・渡航説明会	講演:ミャンマーおよびカンボジアの現状と今後 講師:経済産業省通商政策局アジア大洋州課参事官 永井春信氏 講演:関西/日本とミャンマー間において今後期待されるビジネス 講師:駐日ミャンマー連邦共和国特命全権大使 キン・マウン・ティン閣下
02/10	ブラコト タイ首相との昼食懇談会	
02/15~21	関経連ミャンマー・カンボジア使節団	【主な面談先】 (ミャンマー)ティン・セイン大統領、カン・ゾー国家計画・経済開発大臣、橋口駐ミャンマー大使、ヤンゴン日本人商工会議所、ジェトロ ヤンゴン事務所、JICA ミャンマー事務所、ミャンマー商工会議所連合会(カンボジア)スン・チャントール上級大臣兼商業大臣、隈丸駐カンボジア大使、カンボジア経営者企業協会連盟 【企業訪問・視察等】 ティラワ経済特区、ミャンマー日本人材開発センター
03/04	時局・時事講演会	講演:貿易手続にかかる電子インボイスの利用促進 ～アジアでの現地調査を踏まえ～ 講師:一般財団法人日本貿易関係手続簡易化協会(JASTPRO)シニアアドバイザー 渡邊浩吉氏 講演:地球温暖化対策動向とCOP21(気候変動会議)に向けた見通し ～人類は気候の変動を制御できるか?～ 講師:公益財団法人地球環境産業技術研究機構(RITE)システム研究グループグループリーダー・主席研究員 秋元圭吾氏 講演:最近の金融経済情勢と金融政策運営 講師:日本銀行大阪支店副支店長 宮下俊郎氏
03/05	りそなアジア・オセアニア財団セミナー「新興アジアへの飛翔」	第1部 講演:日本企業のグローバル戦略Version2.0 ～新興アジアなくして日本経済の復活なし～ 講師:タイ王国政府政策顧問 松島大輔氏 第2部 講演:ミクニのアジア戦略 これまでとこれから 講師:ミクニ社長 生田久貴氏
03/16	第61回関経連インターナショナル・クラブ(KIC)	講演:関西活性化におけるUSJの役割 講師:ユー・エス・ジェイ執行役員プロジェクト担当 ヴァーノン・マックグーガン氏
03/26	「Make in India」セミナー in 大阪	講演:「Make in India」キャンペーンの紹介 講師:在大阪・神戸インド総領事 アシーム・マハジャン氏
03/26	李賢主 大韓民国総領事表敬	

2014/07/11	大阪労働局との意見交換会	(1)労働行政の課題と展望 ①現下の雇用失業情勢について ②成長戦略等について ③労働行政の重要課題とその対応について (2)雇用等に関する取り組みについて ①労働政策委員会2014年度運営方針 ②グローバル人材育成・活用委員会2014年度運営方針 ③高齢者雇用事例集について (3)質疑・意見交換
07/18	第11回ダイバーシティ研究会	報告書案についての意見交換
07/22	関西ばとろな講演会	講演:Small But Excellent ～小さな一流企業を目指して～ 講師:アートコーポレーション社長(関経連副会長) 寺田千代乃氏
07/29	労働政策委員会 担当副会長・正副委員長スタッフ会議	・最低賃金についての取り組み ・ダイバーシティ研究会についての取り組み
08/05	労働情報講演会(応用編)	講演:出向にまつわる問題 講師:山田総合法律事務所弁護士 山田長正氏
08/06	第3回メンバーシップ部会	報告:関経連欧州視察概要 講演:癒しのフィーリングアーツと国際活動を通じて 講師:現代芸術作家 北村義博氏
08/22	労働情報講演会(応用編)	講演:休職期間満了の退職扱い 講師:竹林・畑・中川・福島法律事務所弁護士 竹林竜太郎氏
09/11	労働情報講演会(応用編)	講演:問題社員雇止め 講師:弁護士法人淀屋橋・山上合同弁護士 木村一成氏
09/18	労働政策委員会	審議:「ダイバーシティ研究会報告書」について
09/29	労働情報講演会(応用編)	講演:みなし労働時間の適法性 講師:中之島中央法律事務所弁護士 勝井良光氏
09/30	連合大阪との定例懇談会	10/08大阪労使会議について
10/08	大阪労使会議	報告:関西経済の情勢について 意見交換: (1)女性活躍推進について (2)労働時間法制について (3)その他(各団体の取り組みについて等)
10/17	労働情報講演会(トピックス編)in 堺	講演:労働基準監督署の実務対応 講師:みらい労働法務事務所特定社会保険労務士 谷口史見氏
11/06	労働情報講演会(トピックス編)	講演:健全な労使関係構築セミナー 講師:プロブレ法法律事務所弁護士 永田貴久氏
11/20	第4回メンバーシップ部会	報告:エネルギー政策の動向について 講演:土俵の美・行司道について 講師:元立行司36代木村庄之助 山崎敏廣氏
11/21	ダイバーシティ研究会夕食懇談会	
11/27	労働政策委員会講演会	講演:ホワイトカラーの時間法制と課題 -業績管理の視点から- 講師:同志社大学社会学部准教授 寺井基博氏
12/01	連合大阪・関経連 事務局 共同勉強会	講演:アメリカの女性活躍推進と日本の課題 講師:同志社大学グローバル・コミュニケーション学部准教授 中村艶子氏
12/12	労働情報講演会(基礎編)	講演:労働時間管理に関する基礎知識 講師:オフィスT&D・Faith経営労務事務所社会保険 労務士 高田崇一氏
12/18	労働政策委員会講演会	講演:日本のキャリア形成方式の特徴と女性のキャリア形成支援 講師:神戸学院大学現代社会学部教授現代社会学部長 中村恵氏
2015/01/16	労働情報講演会	講演:差別解消に関する大阪府の取り組みについて 講師:大阪府福祉部障がい福祉企画課長 高橋秀明氏、大阪府福祉部障がい福祉企画課長補佐 永尾光年氏
01/22	第5回メンバーシップ部会・KISP サロン合同開催	視察:大阪電気通信大学「3D造形先端加工センター」
02/10	連合大阪との定例懇談会	02/26の大阪労使会議について
02/12	労働情報講演会(基礎編)	講演:賃金・評価制度の「実践的」基礎知識 講師:小塚社労士事務所社会保険労務士・オフィスK 代表取締役 小塚真弥氏

## 労働政策委員会

開催日	会合名	内容
2014/04/02	第1回メンバーシップ部会	報告:関経連インド経済調査団派遣結果概要 講演:タブレットパソコン(iPad)活用法 ～ビジネス編～ 講師:尚学社社長 土井満夫氏
05/23	第8回ダイバーシティ研究会	報告書骨子案についての意見交換
06/12	第2回メンバーシップ部会	説明:関西における健康・医療産業振興の取り組み 見学:日本綿業倶楽部(綿業会館) 挨拶:日本綿業倶楽部専務理事 花崎正男氏
06/16	労働情報講演会(トピックス編)	講演:日本で就労する外国人のための手続きについて 講師:大阪入国管理局就労・永住審査部門統括審査官 出来勝氏
06/20	第9回ダイバーシティ研究会	報告書骨子案についての意見交換
07/02	関経連 欧州視察 事前勉強会・渡航説明会	講演:ハンガリー、オランダについて 講師:外務省欧州局中・東欧課外務事務官 吉井美穂氏
07/04	第10回ダイバーシティ研究会	講演:女性の就業機会拡大に関する調査報告について 講師:大阪府商工労働部雇用推進室労務課企画グループ総括主査 藤原由美氏
07/08	労働情報講演会(トピックス編)	講演:わが社の65歳定年制 講師:大和ハウス工業人事部人事・厚生グループ長 菊岡大輔氏

2015/02/20	労働法実務研究会 ～今、改めて派遣について考える～	講演：派遣法の成立から今日に至るまでの経過等 講師：鳩谷・別城・山浦法律事務所弁護士 山浦美卯氏 講演：派遣を巡るこれまでの裁判事例 講師：弁護士法人天満法律事務所弁護士 吉田肇氏 講演：派遣法改正案について 講師：弁護士法人大江橋法律事務所弁護士 牟礼大介氏 コーディネーター：中之島中央法律事務所弁護士 種村泰一氏
02/25	第6回メンバーシップ部会・KISPサロン合同開催	見学：アオキ 挨拶：アオキ取締役会長 青木豊彦氏
02/26	大阪労使会議	意見交換： (1)2015春季生活闘争方針について (2)働き方改革について 報告：女性活躍推進の今後の取り組みについて
03/05	女性の活躍推進シンポジウム「女性が活躍する企業・社会をめざして」	①基調講演 講演：グローバル経営とダイバーシティ 講師：日本アイ・ピー・エム取締役副社長執行役員 下野雅承氏 ②パネルディスカッション テーマ：企業における女性の活躍推進 コーディネーター：同志社大学グローバルコミュニケーション学部准教授 中村艶子氏 パネリスト：東洋紡取締役執行役員 矢野邦男氏、高島屋執行役員人事部長 中野奈津美氏、関西電力人材活性化室ダイバーシティ推進グループダイバーシティ推進部長 森田文子氏、三菱商事関西支社化学品部機能化学品チーム課長 藤野真弓氏
03/09	労働情報講演会(トピックス編)	講演：専門的知識等を有する有期雇用労働者等に関する特別措置法解説 講師：大阪労働局労働基準部監督課長 前村充氏
03/10	労働情報講演会(基礎編)	講演：定年延長・再雇用社員の評価と賃金制度の設計ポイント 講師：小塚社労士事務所社会保険労務士・オフィスK代表取締役 小塚真弥氏
03/13	労働情報講演会(トピックス編)	講演：専門的知識等を有する有期雇用労働者等に関する特別措置法解説 講師：大阪労働局労働基準部監督課労働契約専門官 丹野弘氏
03/26	労働政策委員会 正副委員長会議	委員会の2014年度活動報告 2015年度の活動方針について

## ■ グローバル人材育成・活用委員会

開催日	会合名	内容
2014/04/21	グローバル人材活用運営協議会幹事会	①事業の進捗状況報告 ②2014年度事業計画案の検討
04/22	グローバル人材活用運営協議会中堅・中小企業見学会	見学先：富士色素
05/08	グローバル人材活用運営協議会留学生とOB・OGとの交流会	講演：働いて、私が気づいたこと 講師：炬智ビジネスリンク代表 泉東丹桜氏 講演：企業人の視点で見たBJTのメリット 講師：公益財団法人日本漢字能力検定協会海外事業部部長 高木純夫氏
05/28	グローバル人材活用運営協議会幹事会	①協議会の総会及び産学交流会の内容について ②構成員の実施事業について(情報共有)
06/17	グローバル人材活用運営協議会2014年度定時総会	議案：第1号議案 2013年度事業活動報告(案) 第2号議案 2014年度事業計画(案) 第3号議案 構成員への参画
06/17	グローバル人材活用運営協議会産学交流会	講演：わが社の留学生採用と活用について 講師：日立製作所人財統括本部人事労働本部長 田宮直彦氏 報告：私の日本での就職活動について 現役外国人留学生2名からの活動報告
07/17	グローバル人材活用運営協議会幹事会	①協議会インターンシップの内容について ②構成員の実施事業について(情報共有)
08/20	第1回人材育成に関する関西産学懇談会	報告：関経連の人材育成の取り組みについて 講演：わが社の求める人材像の変化と採用の工夫 講師：ロート製薬人事総務部長 綾井博之氏 グループ討議：就職活動時期の後倒しの影響と採用活動について
09/25	グローバル人材活用運営協議会幹事会	①今後の協議会実施事業について ②構成員の実施事業について(情報共有)
10/20	外国人留学生のための合同企業面接会	

2014/11/10	グローバル人材活用運営協議会幹事会	①協議会のfacebookページについて ②協議会インターンシップについて ③協議会の実施事業の報告と今後の動きについて ④構成員の実施事業について(情報共有)
12/03	グローバル人材活用運営協議会BJTビジネス日本語能力テスト	
12/13	グローバル人材活用運営協議会留学生とOB・OGとの交流会	講話：日本で働くことの楽しさ・難しさ 講師：安永 ヘルマント・タンウイジャヤ氏 意見交換会(グループ単位) 懇親会(名刺交換会)
2015/01/15	グローバル人材育成・活用委員会	講演：海外企業の人事制度 ―香港企業を中心に― 講師：同志社大学政策学部教授 太田肇氏
02/03～13	留学生インターンシップ	韓国人の留学生(学部2年生)を受け入れ ・当会の事業紹介 ・会員企業訪問 ・財界セミナー運営補助 ・報告レポート作成 など
02/09	グローバル人材活用運営協議会中堅・中小企業見学会	見学先：音羽電機工業、をくだ屋技研
03/03	人材育成に関する関西産学懇談会	報告：関経連の人材育成の取り組みについて 講演：企業が求める人材を採用するには～採用学の視点から～ 講師：横浜国立大学大学院国際社会科学部准教授 服部泰宏氏 グループ討議：企業の求める人材と大学が目指す人材育成について
03/12	グローバル人材活用運営協議会幹事会	①2014年度事業報告と2015年度事業計画について ②協議会インターンシップ実施報告 ③構成員の実施事業について(情報共有)
03/25	グローバル人材育成・活用委員会講演会	講演：わが社の留学生採用と活用(仮題) 講師：プロアシスト代表取締役 生駒京子氏
03/25	グローバル人材育成・活用委員会正副委員長会議	委員会の2014年度活動報告 2015年度の活動方針について

## ■ 委員会等以外の活動

開催日	会合名	内容
2014/04/18	出先機関長との意見交換会	・各機関および関経連の2015年度事業計画について説明 ・共通テーマとして「広域観光振興」「国土強靱化推進」について意見交換
05/08	「健康・医療戦略」の推進に関する要望」公表	
06/04	経営法曹会議有志と大阪府労働委員会使用者委員との懇談会	大阪府労働委員会の活動について
06/05	関西生産性本部との懇談会	意見交換
06/30	茂木経済産業大臣と関西経済界との懇談会	
07/23	太田国土交通大臣との懇談会	
07/25	新旧財務次官と関西経済5団体代表者との意見交換会	
08/05～06	震災復興支援担当 東北被災地視察	東北経済連合会、宮城県山元町、舞台アグリノーション(アイリスオーヤマの精米加工会社)、宮城県蔵王町、GFC、みやぎ復興パーク
08/29	「国家戦略特区における新たな措置に係る提案募集」に対する提案	
09/04	甘利経済再生担当大臣との懇談会	
09/16	黒田日本銀行総裁との懇談会	
09/25	第24回関西ふるさと懇談会	講演：日本再興戦略と関西経済の成長への取り組み 講師：近畿経済産業局長 関総一郎氏
09/27	関西起業塾	講演：変革する力、チャレンジする力 ～愛と気で創造する～ 講師：島精機製作所社長 島正博氏

2014/10/03	西日本経済協議会第56回総会	テーマ:我が国の持続的発展に向けた強靱で競争力のある地方の創生 -西日本からの提言- ・各地経済連合会からの発言 ・西経協西日本広域観光ルート検討会活動報告 ・決議採択 記念講演 講演:四国遍路の魅力と未来 -四国遍路文化と日本人のこころ- 講師:大正大学元学長・常任理事 星野英紀氏
10/25	関西起業塾	講演:「使命の経営」から生まれるのちを救うプロジェクト ~ドロッカーマネジメントを基に予期せぬ成功を追いかける経営戦略~ 講師:クロスエフェクト代表取締役 竹田正俊氏
10/27	財務省幹部と関西経済団体との意見交換会	
10/31	関西各地経協長会議	経営労働政策委員会報告(1次案)について
11/14	関西生産性本部との懇談会	
11/22	関西起業塾	講演:世界に西陣織を売る ~伝統産業をクリエイティブ産業に~ 講師:細尾社長 細尾真生氏
12/04	新入会員との懇談会	出席者:12名
12/10~11	震災復興支援担当 東北被災地視察	日本大学工学部(ロハスの家、次世代工学技術研究センター)、郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター、産業総合技術研究所福島再生可能エネルギー研究所、福島県庁、南東北BNCT研究センター、日本全業工業、郡山商工会議所(福島県医療機器開発・安全性評価センター) ほか
12/19	近畿経済産業局との意見交換会	
12/25	「第三次安倍内閣に望む -国民の信任に応える『強い経済』の実現-」公表	
2015/01/05	平成27年大阪新年互礼会	府・市・経済界より約2,300名が出席
01/09	2015年年頭会員懇親パーティー	会員約400名が出席
01/26	神戸商工会議所との懇談会	
01/27	日本経済団体連合会首脳との昼食懇談会	
02/05~06	第53回関西財界セミナー【国立京都国際会館】 「持続的な成長への挑戦 ~一極集中の是正と関西が持つ強みの発揮~」	第1分科会「世界最先端の健康・医療イノベーション拠点への成長と企業の発展」 第2分科会「健康・医療を支える魅力あるまちづくり・意識づくり」 第3分科会「国土の新たな発展 ~一極集中の是正に向けて~」 第4分科会「ゲートウェイ関西の将来戦略」 第5分科会「多様な人と地域が創る新しい日本」 第6分科会「勝ち残りの企業経営」 出席者:623名
03/19	東北経済連合会との懇談会	

2014/05/19	2014年度第2回理事会	審議:第1号議案 副会長(代表理事)選定の件 第2号議案 特別顧問委嘱の件 第3号議案 会員入会の件 第4号議案 評議員委嘱の件
06/09	評議員会	講演:経営の極意 -佐藤信淵 坑場法律- 講師:春日大社権宮司 岡本彰夫氏
06/16	評議員会	講演:2020年のICT 講師:総務省大臣官房審議官(情報流通行政局担当) 渡辺克也氏
07/07	評議員会	講演:日本の高等教育はどこへ行くのか 講師:日本学術振興会理事長・中央教育審議会会長 安西祐一郎氏
07/28	2014年度第3回理事会	審議:第1号議案 会員入会の件 第2号議案 評議員委嘱の件 報告:事業の進捗状況について
07/28	評議員会	講演:アベノミクス、成長戦略の今後と地方経済の課題 講師:野村総合研究所顧問・東京大学公共政策大学院客員教授 増田寛也氏
08/25	評議員会	講演:想像するちから -チンパンジーが教えてくれた人間の心- 講師:京都大学霊長類研究所教授・公益財団法人日本モンキーセンター所長 松沢哲郎氏
09/08	評議員会	講演:エネルギー政策と経済との関係 講師:常葉大学経営学部教授 山本隆三氏
09/22	評議員会	講演:アジア太平洋地域情勢とわが国の外交・防衛政策の課題 講師:前防衛大臣・拓殖大学教授 森本敏氏
10/06	評議員会	講演:日常を劇場へ ~プロジェクトマッピングによる情報と空間のデザイン 講師:日本放送協会デザインセンター映像デザイン総合デスク 森内大輔氏
10/27	評議員会	講演:デフレ脱却後の日本経済:現状と課題 講師:富士通総研経済研究所エグゼクティブ・フェロ - 早川英男氏
11/10	評議員会	講演:吉田松陰 魂をゆさぶる言葉 講師:産経新聞社編集局東北特派員・編集局編集委員 関厚夫氏
11/25	2014年度第4回理事会	審議:第1号議案 会員入会の件 第2号議案 評議員委嘱の件 報告:事業の進捗状況について 上期収支決算について 会員動向について
11/25	評議員会	講演:大阪大学の成長戦略 ~「過塾」から「世界過塾」へ~ 講師:大阪大学総長 平野俊夫氏
12/08	評議員会	講演:「和食」世界遺産 -世界に誇る日本の食文化- 講師:美濃吉社長 佐竹力総氏
12/15	評議員会	講演:Ageing in Place -フィールド医学の現場から- 講師:京都大学東南アジア研究所教授・副所長 松林公藏氏
2015/01/19	評議員会	講演:ウェアラブル革命 ~着るコンピュータの未来 講師:特定非営利活動法人ウェアラブル環境情報ネット推進機構理事長 板生清氏
02/23	評議員会	講演:三重の新たなチャレンジ ~これからも輝き続けるために~ 講師:三重県知事 鈴木英敬氏
03/09	評議員会	講演:青森ねぶた祭の魅力 講師:公益社団法人青森観光コンベンション協会会長 奈良秀則氏
03/23	2014年度第5回理事会	審議:第1号議案 会員入会の件 第2号議案 評議員委嘱の件 第3号議案 2015年度事業計画の件 第4号議案 2015年度予算の件 報告:2014年度事業報告について 2014年度決算見直しについて 会員動向について 定款等の見直しについて
03/23	評議員会	講演:近大マグロを代表とする近大型研究サイクル 講師:近畿大学広報部長代理 世耕石弘氏

## ■ 総会・理事会・評議員会

開催日	会合名	内容
2014/04/07	評議員会	講演:東京スカイツリーの建設:世界一の高さへの挑戦 講師:大林組建築本部プロポーザル部プロポーザル第一課課長 高木浩志氏
04/21	評議員会	講演:とやま新時代 -関西との交流拡大を目指して 講師:富山県知事 石井 隆一氏
04/23	2014年度第1回理事会	審議:第1号議案 会員入会の件 第2号議案 2013年度事業報告の件 第3号議案 2013年度収支決算の件 第4号議案 第52回定時総会開催の件 第5号議案 第52回定時総会提出議案の件
05/12	評議員会	講演:トップの危機管理 講師:危機管理・リスクマネジメント講師・航空評論家(元日本航空機長) 小林宏之氏
05/19	第52回定時総会	審議:第1号議案 理事選任の件 報告:2013年度事業報告 2014年度事業計画 2013年度収支決算 2014年度収支予算 記念講演:本物のクリエイティブカ 講師:工業デザイナー・KEN OKUYAMA DESIGN 代表 奥山清行氏

## ■ 意見書

- 2014/04/15 原子力発電所の一刻も早い再稼働を求める ―地域経済の弱体化と国富の流出を解消するために―  
05/08 「健康・医療戦略」の推進に関する要望  
05/21 「経済財政運営と改革の基本方針」(骨太の方針)に対する提言 ―経済成長と財政健全化の両立に向けて―  
06/11 南海トラフ巨大地震津波浸水対策に関する要望  
06/11 独占禁止法調査手続の適正化に向けての意見  
06/18 リニア中央新幹線 全線(東京～大阪間)同時開業に関する要望  
07/17 地方税財政制度の抜本改革に関する提言 ―東京一極集中の是正と国・地方を通じた財政健全化に向けて―  
08/29 「国家戦略特区における新たな措置に係る提案募集」に対する提案  
10/09 次期国土形成計画の策定に望む  
11/18 気候変動に関する国際枠組み構築に対する意見 ―COP20に向けて―  
12/17 地球温暖化対策税の用途拡大等に反対する  
12/25 第三次安倍内閣に望む ―国民の信任に応える「強い経済」の実現―  
2015/02/12 淀川左岸線延伸部の早期実現にかかる要望  
03/19 国土の新たな発展に向けて

## ■ 会長コメント

- 2014/04/11 「エネルギー基本計画」の閣議決定に関するコメント  
05/19 第52回定時総会 森会長挨拶  
06/24 「骨太の方針」と「日本再興戦略の改訂」の閣議決定に関するコメント  
07/25 関空コンセッションの実施方針に関するコメント  
09/03 第2次安倍改造内閣発足に関するコメント  
11/18 消費税率引き上げの先送りに関するコメント  
12/14 衆議院議員総選挙の結果に関するコメント  
12/30 平成27年度与党税制改正大綱に関するコメント  
2015/01/01 年頭所感  
01/14 2015年度政府予算案に関するコメント

## ■ 報告書

- 2014/05/15 関経連と道州制70年の歩み ～行政改革・広域行政・地方分権のために～  
06/20 高齢者雇用事例集 ～高齢法改正に労使はどう対応したか～  
11/27 女性活躍推進のための提案 ～ダイバーシティ研究会報告書～  
2015/02/03 関西広域観光戦略  
02/06 生き生き関西 ～“健康・医療”先進地域ビジョン～  
02/13 女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2014」報告

## ■ 附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はないため、内容の記載を省略している。

詳細につきましてはホームページをご覧ください。

<http://www.kankeiren.or.jp/>